

平成 3 0 年 度

当 初 予 算 概 要

三 条 市

目 次

1	編成方針	1
2	予算規模	1
3	予算の状況（一般会計）	4
	（1）歳入の概要	4
	（2）歳出の概要	6
4	基金の状況	10
5	市債の状況	10
6	地方消費税交付金（社会保障財源分）が充てられる 社会保障4経費、その他社会保障施策に要する経費	11
7	重点政策の概要	12
8	主な事業	21

1 編成方針

当市の財政状況は、歳入においては、普通交付税の財政優遇措置である合併算定替の段階的な縮減により、一般財源の確保がより厳しくなる中で、歳出では、公債費や扶助費等の義務的経費や老朽化する公共施設等の維持補修費や整備費などの財政負担の増加が見込まれ、財源不足を財政調整基金で賄う財政運営が当分の間は続くものと想定しております。

このような状況においても、健全財政を維持し、将来にわたって存在し続けていくためには、財政規律を遵守した財政運営の堅持を基本としながら、これまで確保してきた財政調整基金の計画的な活用と、限られた財源の重点化を図りながら予算編成を行いました。

2 予算規模

一般会計の予算規模

46,390,000 千円 （前年度比 1,735,000 千円の減、伸び率△ 3.6 %）

三条市全体の予算規模（一般会計と特別会計の合計）

68,560,700 千円 （前年度比 4,801,000 千円の減、伸び率△ 6.5 %）

（単位：千円、%）

区 分	平成 3 0 年度 (A)	平成 2 9 年度 (B)	比 較	
			増減額 (C) = (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
一 般 会 計	46,390,000	48,125,000	△ 1,735,000	△ 3.6
国民健康保険事業特別会計	8,662,500	10,905,100	△ 2,242,600	△ 20.6
後期高齢者医療特別会計	1,034,900	947,100	87,800	9.3
介護保険事業特別会計	9,268,000	9,476,300	△ 208,300	△ 2.2
農業集落排水事業特別会計	722,000	809,600	△ 87,600	△ 10.8
勤労者福祉共済事業特別会計	16,800	15,600	1,200	7.7
公共下水道事業特別会計	2,466,500	3,083,000	△ 616,500	△ 20.0
合 計	68,560,700	73,361,700	△ 4,801,000	△ 6.5

(1) 一般会計

・一般会計の予算の規模	46,390,000 千円 (前年度比△1,735,000 千円、△ 3.6%)
・投資的経費の予算規模	6,886,103 千円 (前年度比 △301,823 千円、△4.2%)
・財政調整基金の取崩 (うち、財源調整分)	2,537,203 千円 (前年度比 + 151,722 千円、+ 6.4%) 2,211,000 千円 (前年度比 + 229,000 千円、+11.6%)
・地方債の発行	6,839,213 千円 (前年度比 △ 960,962 千円、△12.3%)

平成 30 年度当初予算の編成に当たっては、引き続き、歳出予算全般にわたり、経費の抑制を図りつつ、国の財政措置を有効に活用しながら、スポーツ・文化・交流複合施設や図書館等複合施設などの社会教育環境の整備や、緊急内水対策事業などの社会インフラの整備のほか、海外販路の拡大等によるものづくり産業の振興などに重点的に予算を配分しました。

【減要因】

① 経常経費

- ・職員人件費（一般職） △46,741 千円 (③〇5,891,831 千円←②〇5,938,572 千円)
(特別会計を含み、退職手当を除く)
- ・退職手当（一般職） △68,652 千円 (③〇 606,272 千円←②〇 674,924 千円)

職員数の削減	③〇1,054 人←②〇1,068 人 (△14 人)
(企業職員等含む)	③〇1,085 人←②〇1,100 人 (△15 人)
退職者数の減	③〇 32 人←②〇 35 人 (△ 3 人)

② 投資的経費

- ・大崎中学校校区小中一体校建設事業
△3,133,506 千円 (③〇 5,215 千円←②〇3,138,721 千円)
- ・旭・裏館統合保育所建設事業
△ 722,171 千円 (③〇 0 千円←②〇 722,171 千円)

③ その他

- ・長期債元金 △ 672,779 千円 (③〇7,559,143 千円←②〇8,231,922 千円)
- ・金融対策事業 △ 660,662 千円 (③〇1,935,224 千円←②〇2,595,886 千円)

- ・ 枠配分方式による経費削減 △ 50,674 千円（経常経費 2%、政策経費 3%削減）

【増要因】

① 投資的経費

- ・ スポーツ・文化・交流複合施設建設事業
+ 1,467,752 千円（③① 1,488,156 千円 ← ②⑨ 20,404 千円）
- ・ 新最終処分場整備事業 + 688,937 千円（③① 790,357 千円 ← ②⑨ 101,420 千円）
- ・ 水害対策事業 + 240,500 千円（③① 340,500 千円 ← ②⑨ 100,000 千円）

② その他

- ・ 市議会議員選挙費 + 59,021 千円（③① 65,565 千円 ← ②⑨ 6,544 千円）
- ・ 農業担い手確保育成事業 + 50,811 千円（③① 131,555 千円 ← ②⑨ 80,744 千円）

（２）特別会計

国民健康保険事業特別会計

国民健康保険制度の財政運営主体が県に移行することによる共同事業拠出金等の減

後期高齢者医療特別会計

医療給付費の増等に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増

介護保険事業特別会計

第 7 期介護保険事業計画に基づく地域密着型介護サービス等の給付費の減

農業集落排水事業特別会計

農業集落排水施設整備等に係る公債費の減

勤労者福祉共済事業特別会計

給付事業費及び余暇事業費の増

公共下水道事業特別会計

公共下水道施設の長寿命化工事費及び公債費の減

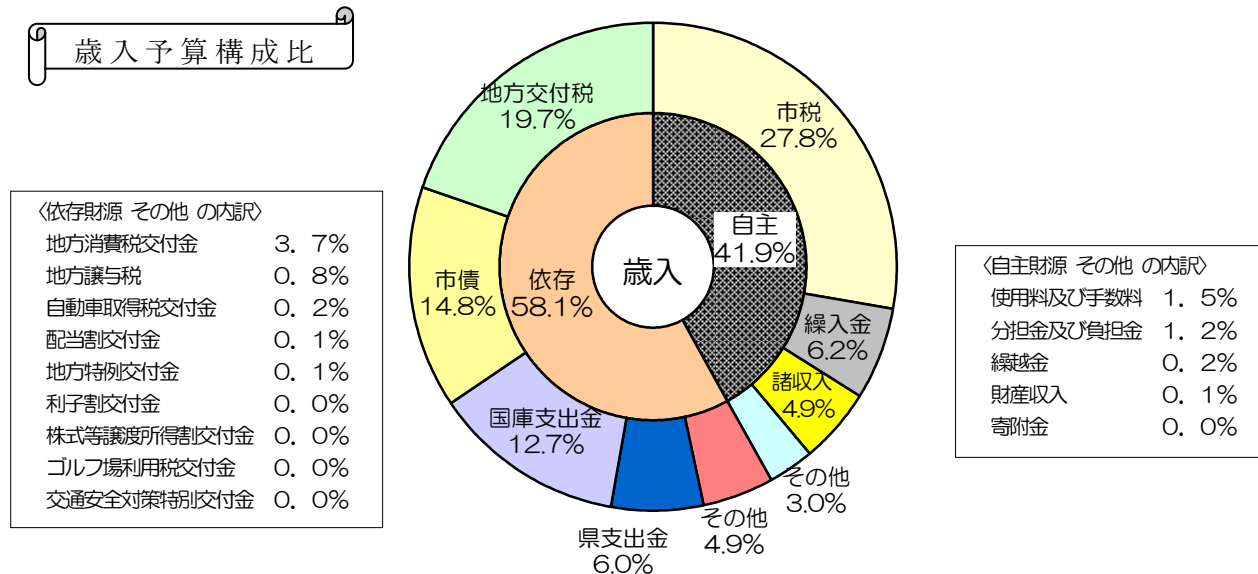
3 予算の状況（一般会計）

（１）歳入の概要

（単位：千円、％）

区 分	平成 3 0 年度		平成 2 9 年度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) = (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
1 市 税	12,905,288	27.8	12,856,399	26.7	48,889	0.4
2 地 方 譲 与 税	372,000	0.8	363,000	0.7	9,000	2.5
3 利 子 割 交 付 金	6,000		8,000		△ 2,000	△ 25.0
4 配 当 割 交 付 金	21,000	0.1	44,000	0.1	△ 23,000	△ 52.3
5 株式等譲渡所得割交付金	18,000		29,000	0.1	△ 11,000	△ 37.9
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,728,000	3.7	1,723,000	3.6	5,000	0.3
7 ゴルフ場利用税交付金	16,000		16,000			
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	99,000	0.2	79,000	0.2	20,000	25.3
9 地 方 特 例 交 付 金	54,500	0.1	47,000	0.1	7,500	16.0
10 地 方 交 付 税	9,150,000	19.7	9,250,000	19.2	△ 100,000	△ 1.1
11 交通安全対策特別交付金	15,000		16,000		△ 1,000	△ 6.3
12 分 担 金 及 び 負 担 金	531,703	1.2	533,975	1.1	△ 2,272	△ 0.4
13 使 用 料 及 び 手 数 料	699,124	1.5	708,881	1.5	△ 9,757	△ 1.4
14 国 庫 支 出 金	5,886,266	12.7	5,869,282	12.2	16,984	0.3
15 県 支 出 金	2,769,526	6.0	2,976,856	6.2	△ 207,330	△ 7.0
16 財 産 収 入	31,125	0.1	36,282	0.1	△ 5,157	△ 14.2
17 寄 附 金	5		5			
18 繰 入 金	2,864,504	6.2	2,731,877	5.7	132,627	4.9
19 繰 越 金	100,000	0.2	100,000	0.2		
20 諸 収 入	2,283,746	4.9	2,936,268	6.1	△ 652,522	△ 22.2
21 市 債	6,839,213	14.8	7,800,175	16.2	△ 960,962	△ 12.3
計	46,390,000	100.0	48,125,000	100.0	△ 1,735,000	△ 3.6

歳入予算構成比



【一般会計歳入の主な増減内容】

市 税	固定資産税や市たばこ税の減などがあるものの、法人市民税や個人市民税の増などにより、48,889千円、0.4%の増
地方交付税	地方債元利償還金の交付税算入額の増などがあるものの、合併算定替加算の縮減などにより、100,000千円、1.1%の減
使用料及び手数料	公営住宅使用料やし尿処理手数料の減などにより、9,757千円、1.4%の減
国庫支出金	小中学校施設整備費負担金の減などがあるものの、社会資本整備総合交付金や循環型社会形成推進交付金の増などにより、16,984千円、0.3%の増
県支出金	国道403号三条北バイパス遺跡発掘調査委託金や市町村合併特別交付金の減などにより、207,330千円、7.0%の減
繰入金	財政調整基金繰入金の増などにより、132,627千円、4.9%の増
諸収入	返戻金の増などがあるものの、中小企業振興資金等の制度融資預託金繰戻金の減などにより、652,522千円、22.2%の減
市 債	スポーツ・文化・交流複合施設建設事業費充当債の増などがあるものの、大崎中学校区小中一体校建設事業費充当債や借換債の減などにより、960,962千円、12.3%の減

【歳入予算一般財源の状況】

(単位：千円、%)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
市 税	12,905,288	44.8	12,856,399	44.6	48,889	0.4
地 方 譲 与 税	372,000	1.3	363,000	1.3	9,000	2.5
利 子 割 交 付 金	6,000		8,000		△ 2,000	△ 25.0
配 当 割 交 付 金	21,000	0.1	44,000	0.1	△ 23,000	△ 52.3
株式等譲渡所得割交付金	18,000	0.1	29,000	0.1	△ 11,000	△ 37.9
地 方 消 費 税 交 付 金	1,728,000	6.0	1,723,000	6.0	5,000	0.3
ゴルフ場利用税交付金	16,000		16,000	0.1		
自動車取得税交付金	99,000	0.3	79,000	0.3	20,000	25.3
地 方 特 例 交 付 金	54,500	0.2	47,000	0.2	7,500	16.0
地 方 交 付 税	9,150,000	31.8	9,250,000	32.1	△ 100,000	△ 1.1
繰 入 金	2,537,203	8.8	2,385,481	8.3	151,722	6.4
諸 収 入 ・ そ の 他	1,902,917	6.6	1,993,976	6.9	△ 91,059	△ 4.6
計	28,809,908	100.0	28,794,856	100.0	15,052	0.1

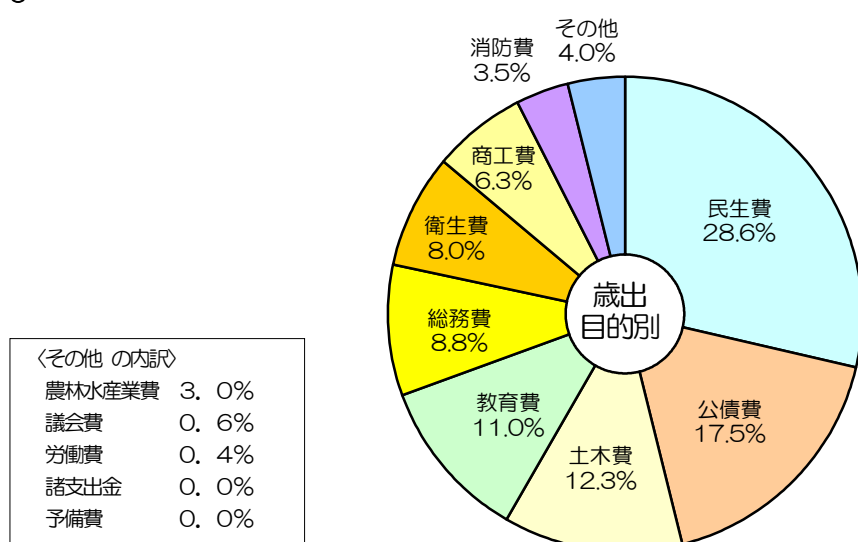
(2) 歳出の概要

①目的別分類

(単位：千円、%)

区 分	平成 3 0 年 度		平成 2 9 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) = (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
1 議 会 費	262,411	0.6	278,673	0.6	△ 16,262	△ 5.8
2 総 務 費	4,071,991	8.8	3,854,924	8.0	217,067	5.6
3 民 生 費	13,270,837	28.6	14,016,182	29.1	△ 745,345	△ 5.3
4 衛 生 費	3,719,205	8.0	3,036,620	6.3	682,585	22.5
5 労 働 費	179,477	0.4	184,715	0.4	△ 5,238	△ 2.8
6 農 林 水 産 業 費	1,411,513	3.0	1,431,399	3.0	△ 19,886	△ 1.4
7 商 工 費	2,900,157	6.3	3,554,949	7.4	△ 654,792	△ 18.4
8 土 木 費	5,697,816	12.3	4,751,504	9.9	946,312	19.9
9 消 防 費	1,642,083	3.5	1,558,643	3.2	83,440	5.4
10 教 育 費	5,115,268	11.0	6,577,632	13.7	△ 1,462,364	△ 22.2
11 公 債 費	8,108,885	17.5	8,869,399	18.4	△ 760,514	△ 8.6
12 諸 支 出 金	357		360		△ 3	△ 0.8
13 予 備 費	10,000		10,000			
計	46,390,000	100.0	48,125,000	100.0	△ 1,735,000	△ 3.6

歳出予算構成比（目的別）



【一般会計歳出の主な増減内容（目的別）】

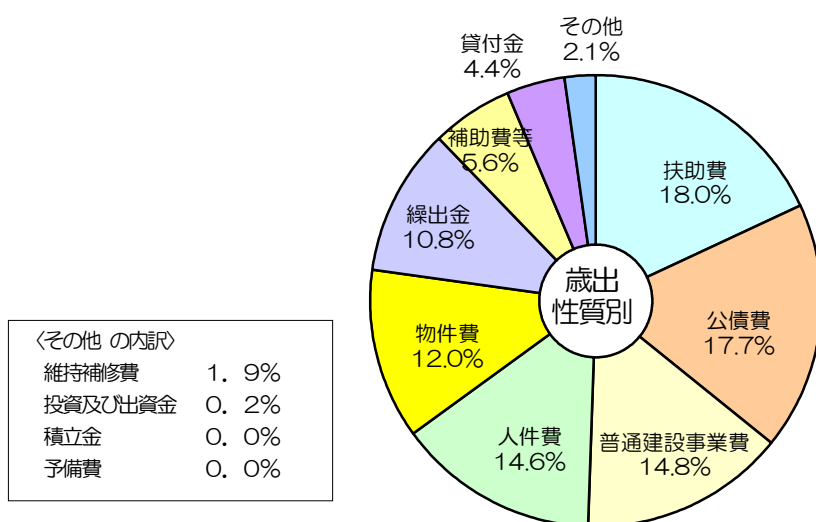
総 務 費	旧嵐南保育所の解体費の減などがあるものの、実学系ものづくり大学施設建設事業費や医療系高等教育機関施設建設事業費の増などにより、217,067千円、5.6%の増
民 生 費	障がい者自立支援給付費や私立保育園運営費の増などがあるものの、旭・裏館統合保育所建設事業費や児童手当給付費の減などにより、745,345千円、5.3%の減
衛 生 費	新最終処分場整備事業費や合併処理浄化槽設置促進事業費の増などにより、682,585千円、22.5%の増
農 林 水 産 業 費	農業担い手確保育成事業費の増などがあるものの、濁沢名下線開設事業費や土地改良事業費の減などにより、19,886千円、1.4%の減
商 工 費	伝統的地場産業振興事業費の増などがあるものの、中小企業振興資金等の制度融資預託金の減などにより、654,792千円、18.4%の減
土 木 費	水害対策事業費や道路維持費の増などにより、946,312千円、19.9%の増
消 防 費	消防施設等整備費や県消防大会開催事業費の減などがあるものの、地域防災力強化事業費や消防庁舎管理費の増などにより、83,440千円、5.4%の増
教 育 費	スポーツ・文化・交流複合施設建設事業費や図書館等複合施設建設事業費の増などがあるものの、大崎中学校区小中一体校建設事業費や遺跡発掘調査費の減などにより、1,462,364千円、22.2%の減
公 債 費	合併特例債の元金償還金の増などがあるものの、借換債の減などにより、760,514千円、8.6%の減

②性質別分類

(単位：千円、%)

区 分	平成 3 0 年 度		平成 2 9 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
消 費 的 経 費	24,190,462	52.1	24,115,332	50.1	75,130	0.3
人 件 費	6,771,986	14.6	6,843,527	14.2	△ 71,541	△ 1.0
うち職員給	4,013,614	8.7	4,094,112	8.5	△ 80,498	△ 2.0
うち退職手当	626,879	1.4	686,107	1.4	△ 59,228	△ 8.6
物 件 費	5,580,511	12.0	5,597,589	11.6	△ 17,078	△ 0.3
維持補修費	886,095	1.9	824,996	1.7	61,099	7.4
扶 助 費	8,335,931	18.0	8,279,554	17.2	56,377	0.7
補 助 費 等	2,615,939	5.6	2,569,666	5.4	46,273	1.8
うち一部事務組合負担金	169,060	0.4	200,127	0.4	△ 31,067	△ 15.5
投 資 的 経 費	6,886,103	14.8	7,187,926	15.0	△ 301,823	△ 4.2
普通建設事業費	6,886,103	14.8	7,187,926	15.0	△ 301,823	△ 4.2
公 債 費	8,194,527	17.7	8,964,437	18.6	△ 769,910	△ 8.6
積 立 金	1,715		2,577		△ 862	△ 33.4
投資及び出資金	68,471	0.2	79,392	0.2	△ 10,921	△ 13.8
貸 付 金	2,043,720	4.4	2,702,860	5.6	△ 659,140	△ 24.4
繰 出 金	4,995,002	10.8	5,062,476	10.5	△ 67,474	△ 1.3
予 備 費	10,000		10,000			
計	46,390,000	100.0	48,125,000	100.0	△ 1,735,000	△ 3.6

歳出予算構成比（性質別）



【一般会計歳出の主な増減内容（性質別）】

人 件 費	退職手当や職員数の減による職員給の減などにより、71,541千円、1.0%の減
物 件 費	学校給食調理等業務委託料や臨時職員賃金の増などがあるものの、遺跡発掘調査業務等委託料の減などにより、17,078千円、0.3%の減
維持補修費	公園長寿命化修繕計画策定委託料の減などがあるものの、橋梁維持費や小・中学校の施設修繕料の増などにより、61,099千円、7.4%の増
扶 助 費	児童手当や幼稚園施設型給付費の減などがあるものの、認定こども園施設型給付費や私立保育園運営委託料の増などにより、56,377千円、0.7%の増
補 助 費 等	オリンピック・パラリンピック活用地域活性化首長連合負担金の減などがあるものの、農林水産業総合振興事業補助金や地域公共交通協議会負担金の増などにより、46,273千円、1.8%の増
投資的経費	スポーツ・文化・交流複合施設建設事業費や新最終処分場整備事業費の増などがあるものの、大崎中学校区小中一体校建設事業費や旭・裏館統合保育所建設事業費の減などにより、301,823千円、4.2%の減
公 債 費	合併特例債の元金償還金の増などがあるものの、借換債の減などにより、769,910千円、8.6%の減
貸 付 金	中小企業振興資金、中小企業経営安定化緊急対策資金、中小企業構造改革資金等の制度融資預託金の減などにより、659,140千円、24.4%の減
繰 出 金	後期高齢者医療特別会計繰出金の増などがあるものの、介護保険事業特別会計繰出金や公共下水道事業特別会計繰出金の減などにより、67,474千円、1.3%の減

4 基金の状況

平成30年度末の基金残高見込額は、9, 248, 024千円

平成30年度中に財政調整基金、職員退職手当基金の取崩しを行うことなどにより、平成29年度末残高見込額から2, 787, 401千円の減

(単位：千円)

区 分	平成29年度 末残高見込額	平成30年度増減見込額		平成30年度 末残高見込額
		積立見込額	取崩見込額	
財 政 調 整 基 金	6,320,879	1	2,537,203	3,783,677
市 債 管 理 基 金	524,163	67,000	67,000	524,163
職 員 退 職 手 当 基 金	922,093	64	200,000	722,157
共 和 松 井 基 金	910,658	904		911,562
国 際 交 流 基 金	107,135			107,135
人 材 育 成 基 金	178,422		4,774	173,648
社 会 福 祉 基 金	355,447	86	4,582	350,951
アークランドサカモト株式会社障がい者福祉基金	89,753	90	2,300	87,543
温 泉 保 養 交 流 施 設 等 整 備 基 金	8,132	9	7,856	285
花 と 緑 の ま ち づ く り 基 金	92,609		2,609	90,000
下 水 道 施 設 等 整 備 基 金	103,617	103		103,720
奨 学 基 金	156,381	1	17,902	138,480
理 科 教 育 振 興 基 金	100,500	100		100,600
文 化 振 興 基 金	49,824		3,449	46,375
諸橋文庫・諸橋博士漢学の里基金	183,902			183,902
公 共 施 設 整 備 基 金	359,905	357		360,262
国民健康保険事業財政調整基金	386	1	1	386
介 護 給 付 費 準 備 基 金	1,571,619	1,559	10,000	1,563,178
合 計	12,035,425	70,275	2,857,676	9,248,024

5 市債の状況

平成30年度末の市債残高見込額は92, 616, 208千円

平成29年度末残高見込額から1, 718, 522千円の減

(単位：千円)

区 分	平成29年度 末残高見込額	平成30年度増減見込額		平成30年度 末残高見込額
		起債見込額	元金償還見込額	
一 般 会 計	71,462,341	6,839,213	7,559,143	70,742,411
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	5,851,761	166,200	431,936	5,586,025
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	17,020,628	622,000	1,354,856	16,287,772
合 計	94,334,730	7,627,413	9,345,935	92,616,208

6 地方消費税交付金（社会保障財源分）が充てられる社会保障４経費、 その他社会保障施策に要する経費

平成３０年度の地方消費税交付金の交付見込額は、１，７２８，０００千円

社会保障財源分は１，７２８，０００千円に１７分の７を乗じた７１１，５２９千円

（単位：千円）

区 分	平成３０年度 予 算 額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	地 方 債	その他		うち、引上げ分の 地方消費税交付金 (社会保障財源化分)
社 会 福 祉 事 業	8,650,276	5,044,710	52,000	594,725	2,958,841	332,086
障がい福祉事業	2,114,831	1,445,454		2,790	666,587	74,814
老人福祉事業	288,085	6,473	17,400	24,764	239,448	26,874
児童福祉事業	5,389,722	2,940,424	34,600	567,171	1,847,527	207,358
生活保護事業	857,638	652,359			205,279	23,040
社 会 保 険 関 係	3,252,577	593,339			2,659,238	298,460
国民健康保険事業	722,017	396,644			325,373	36,518
介護保険事業	1,352,918	8,475			1,344,443	150,894
後期高齢者医療事業	1,177,642	188,220			989,422	111,048
保 健 衛 生 関 係	856,556	110,350		24,659	721,547	80,983
保健衛生事業	55,242	575		2,145	52,522	5,895
予防事業	270,169	404			269,765	30,277
母子保健事業	405,572	105,307		744	299,521	33,617
老人保健事業	125,573	4,064		21,770	99,739	11,194
合 計	12,759,409	5,748,399	52,000	619,384	6,339,626	711,529

※ 社会保障費にかかる職員人件費、及び救急医療運営費補助金は除く

7 重点政策の概要

最も大きな課題である少子高齢化、人口減少がもたらす危機的な状況を乗り越え、総合計画に掲げた将来都市像「豊かな自然に恵まれた 歴史と文化の息づく 創意にみちた ものづくりのまち」を実現するため、「3つの処方箋」に沿って積極果敢に市政を展開していきます。

3つの処方箋

- | | |
|----------|--|
| 1 処方箋その1 | このまちの基礎体力を向上させる
～ライフステージごとに基礎体力を高め、まちの魅力を向上～ |
| 2 処方箋その2 | 人を去らせず、来たる人を追い求め、歓迎する
～人口流出を抑制し、人口の復元力を高めることで社会動態を改善～ |
| 3 処方箋その3 | 人口減少社会、少子高齢化社会と共存する道を歩む
～高度成長期以来の価値観の転換を図ることで「持続可能」という最強の武器をこの手に～ |

(1) 処方箋その1 このまちの基礎体力を向上させる

～ライフステージごとに基礎体力を高め、まちの魅力を向上～

〔 21, 072, 538 千円 ※重複掲載を除く。(主要事業説明資料 P2) 〕

教育・子育て政策の更なる展開 〔 4, 016, 660 千円 〕

これまで築き上げてきた小中一貫教育を更に洗練、深化させていくため、各学園長を中心とする学園運営体制を更に強化するとともに、一人一人の子どもの状況に即した様々な支援を行っていきます。

また、近年、核家族化や共働きにより、子育てと仕事の両立が困難な家庭が増加していることから、4月に開所する新たな裏館保育所において、入所ニーズが高まっている3歳未満児の受入れの拡大を図るとともに、引き続き、公立保育所に年度当初から保育士を加配し、年度途中に発生する保育士不足による待機児童の解消を図るなど、多様な保育ニーズに対応していきます。

さらに、子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、子どもが2人までの家庭についても、一定の基準を設けつつ、子どもの通院に係る医療費助成を中学3年生までに拡充します。

あわせて、小学生の放課後等における安全な居場所について、地域の方々の協力をいただきながら、学校を活用して確保していきます。

ア 総合サポートシステム事業	1, 853千円 (P31)
イ 三条っ子発達応援事業	36, 027千円 (P31)
ウ 特定教育・保育サービスの実施	3, 092, 826千円 (P32)
エ 放課後子ども教室推進事業	4, 676千円 (P33)
オ 放課後児童健全育成事業	196, 352千円 (P34)
カ 眠育推進事業	814千円 (P36)
キ 子ども医療費助成	295, 759千円 (P37)

ク 就学・就園の支援	1 0 7, 0 0 6 千円	(P 5 4)
ケ 小中一貫教育推進事業	4 6, 8 9 4 千円	(P 5 4)
コ 学力向上推進事業	9, 3 9 4 千円	(P 5 4)
サ 三条市の特色を活かしたキャリア教育事業	7, 5 4 7 千円	(P 5 4)
シ いじめ・不登校対策事業	1 5, 8 5 8 千円	(P 5 5)
ス さんじょう一番星育成事業	3 9, 5 2 8 千円	(P 5 5)
セ スクールアシスタント推進事業	2 9, 0 8 6 千円	(P 5 6)
ソ 特別支援教育事業	1 3 3, 0 4 0 千円	(P 5 6)

「ものづくりのまち」の更なる深化 [2, 4 5 7, 5 4 9 千円]

ものづくりのまちとしての持続可能性を確かなものとしていくため、人材の確保と生産基盤の強化を進めていきます。

人材の確保については、長期的には、実学系ものづくり大学の開設を目指すほか、短期的な取組として、ODAを通じて製造業の人材育成を支援しているベトナムのバリア・ブンタウ省の技能実習生を受け入れ、市内企業の人材を確保していきます。

生産基盤の強化については、事業拡大に対する意欲が高い企業が多く存在している状況を踏まえ、栄地域における新たな工業流通団地の造成に向け、具体的な分譲方法や区画等の検討を行うとともに、団地内の幹線道路の整備を進めていきます。

加えて、人口減少により国内市場が縮小していく中で受注量を維持・拡大していくため、中・長期的な事業展開スキームを明示した「海外展開戦略」を策定し、市内企業の海外展開を支援していくほか、引き続き、関係団体と連携し、中国の成都市や重慶市での電子商取引サイトによる販売やベトナムでの商談会の実施等を通じ、国外需要の獲得に積極的に取り組んでいきます。

ア 農業担い手確保育成事業	1 3 1, 5 5 5 千円	(P 4 1)
イ 商工業活性化事業	8 4, 4 6 4 千円	(P 4 4)
ウ 伝統的地場産業振興事業	6 4, 0 8 1 千円	(P 4 5)
エ 工業流通団地の整備	(債務負担行為 1 4 8, 4 3 0 千円)	(P 4 6)
オ 金融対策事業	1, 9 3 5, 2 2 4 千円	(P 4 6)
カ 燕三条地場産業振興センター事業	2 1 2, 1 7 5 千円	(P 4 6)
キ 地域ブランド推進事業	3 0, 0 5 0 千円	(P 4 7)

健幸都市への更なる挑戦 [11, 313, 117 千円]

高齢者に限らずより多くの方々が出掛け、そこでの交流から新たな交流が創出されていくような好循環を生み出していくため、こうした環境づくりの中核となる「スポーツ・文化・交流複合施設」と「図書館等複合施設」の整備を進めるとともに、この二つの施設の供用開始を見据えつつ、ステージえんがわや鍛冶道場などの既存施設を有機的に結び付け、多彩な交流を育むエリアとしての面展開に向けた検討を深めていきます。

また、高齢者の日常的な外出を更に促進するため、地域の通いの場にきっかけの1歩事業を始めとする様々な活動メニューを提供し、その活動の活発化を図るとともに、デマンド交通の運行日をこれまでの平日運行から土日祝日を含む全日運行に拡大します。

ア まちなか交流広場運営事業	15,023千円 (P24)
イ 地域おこし協力活動事業	117,524千円 (P26)
ウ 地域公共交通の充実	64,464千円 (P26)
エ 東三条駅の機能向上	4,787千円 (P27)
オ 生涯学習振興事業	1,874千円 (P57)
カ 図書館等複合施設建設事業	353,289千円 (P58)
	(債務負担行為 130,255千円)
キ スポーツ・文化・交流複合施設建設事業	1,488,156千円 (P59)
	(債務負担行為 24,678千円)
ク 介護保険事業特別会計	9,268,000千円 (P60)

安全・安心な暮らしへの更なる追求 [2, 897, 998 千円 ※重複掲載を除く。]

市民の皆様の安全・安心をより確実なものとしていくため、引き続き、新通川排水区域や須頃郷地区の排水路整備に取り組むとともに、西本成寺一丁目地内の地下式雨水貯留施設整備に着手します。

さらに、これまで幾度となく被害をもたらした大面川の氾濫対策として、調整池の整備に向けた測量調査を実施していきます。

加えて、水害発生時の減災に向け、河川水位と各地域の浸水想定を関連付けた新たな「豪雨災害対応ガイドブック」を作成するとともに、情報伝達の仕組みを検討していくほか、雪を災害と捉えた対応について改めて検討を行い、その実効性を高めていきます。

また、県央基幹病院建設地周辺の幹線道路の慢性的な交通渋滞等の解消のため、道路新設を含めた拡幅整備事業に着手するとともに、引き続き、国、県に対してアクセス道路等の早期整備を要望していきます。

ア 医療体制確保対策事業	2,400千円 (P35)
イ 合併処理浄化槽設置促進事業	15,335千円 (P38)
ウ 新最終処分場整備事業	790,357千円 (P39)
エ 県央基幹病院の開院に向けた環境整備の促進	150千円 (P49)
オ 道路改良事業	944,650千円 (P49)
カ 除雪業務費	192,551千円 (P50)
キ 用悪水路新設改良事業	28,000千円 (P50)

ク 水害対策事業	340,500千円	(P50)
ケ 緊急内水対策事業	458,500千円	(P50)
コ 災害対策事業	38,421千円	(P53)
サ 地域防災力強化事業	86,186千円	(P53)
シ 総合防災訓練事業	948千円	(P53)
ス 三条市の特色を活かしたキャリア教育事業（※重複掲載）	7,547千円	(P54)

全ての人の尊厳の確保 [387, 214 千円 ※重複掲載を除く。]

障がいがある方の一般就労をよりスムーズに行うため、企業の業務の一部を切り出し、障がいに応じた新たな就労の場とする「チャレンジオフィス」の開設に取り組みます。

また、一般就労が困難な方々に対し、交流等を通じた生きがいづくりを支援していくため、「地域活動支援センター」の充実を図ります。

地域包括ケアシステムを構築するため、限られた医療資源を補完する「ひめさゆりネット」の拡大を図るとともに、医療、介護、生活支援の相互補完に向けた総合調整を担う「(仮称)地域連携センター」の整備を進めていきます。

ア 地域生活支援事業	129,689千円	(P28)
イ 障がい者福祉事業	257,525千円	(P29)
ウ 総合サポートシステム事業（※重複掲載）	1,853千円	(P31)
エ 三条っ子発達応援事業（※重複掲載）	36,027千円	(P31)
オ 特別支援教育事業（※重複掲載）	133,040千円	(P56)
カ 介護保険事業特別会計（※重複掲載）	9,268,000千円	(P60)

(2) 処方箋その2 人を去らせず、来たる人を追い求め、歓迎する

～人口流出を抑制し、人口の復元力を高めることで社会動態を改善～

[381, 547千円 ※重複掲載を除く。(主要事業説明資料 P19)]

若年層の転出抑制 [205, 717 千円 ※重複掲載を除く。]

実学系ものづくり大学については、平成33年4月の開設に向け、教育内容等検討実務者会議において、教育課程の検討と併せ、その中核を成す長期インターンシップの実施に向けた地元企業等との連携体制の構築を進めるとともに、教員の確保を始め、大学設置認可に必要な要件を着実に整えていきます。また、新潟県中央工業高等学校と連携し、インターンシップの受入先や、同校からの入学生の確保に向けた取組を進めていきます。

医療系高等教育機関については、平成32年4月の開設に向け、臨地実習先の確保等、運営事業者に対して最大限の協力をしていきます。

ア 高等教育機関の開設に向けた検討	18,037千円	(P24)
イ 実学系ものづくり大学施設建設事業	125,836千円	(P24)
ウ 医療系高等教育機関施設建設事業	61,844千円	(P24)
エ 伝統的地場産業振興事業（※重複掲載）	64,081千円	(P45)

若年層の転入促進 [163, 976 千円 ※重複掲載を除く。]

転入の促進には、まずは訪れてもらい、このまちの良さを体感していただくことが必要であることから、当市の魅力の一つである下田郷に代表される「豊かな自然」に、洗練されたライフスタイルといった付加価値を持たせ、他地域との差別化を図りながら、当地の知名度を高めていくため、粟ヶ岳を舞台に開催される「スカイレース」の全国大会など、ニッチでディープなスポーツイベント等の誘致や、アウトドア企業との連携によるアクティビティの創出に取り組み、アウトドアとスポーツの聖地となることを目指します。

ア 移住促進事業	17,094千円	(P25)
イ 地域おこし協力活動事業 (※重複掲載)	117,524千円	(P26)
ウ バイオマス利活用推進事業	318千円	(P39)
エ 農業担い手確保育成事業 (※重複掲載)	131,555千円	(P41)
オ 林道濁沢名下線開設事業	35,200千円	(P43)
カ 林道上大浦線舗装事業	5,000千円	(P43)
キ 林道改良事業	5,830千円	(P43)
ク 商工業活性化事業 (※重複掲載)	84,464千円	(P44)
ケ 伝統的地場産業振興事業 (※重複掲載)	64,081千円	(P45)
コ 三条鍛冶道場事業	26,528千円	(P45)
サ 燕三条地場産業振興センター事業 (※重複掲載)	212,175千円	(P46)
シ 地域ブランド推進事業 (※重複掲載)	30,050千円	(P47)
ス オリピック・パラリンピック活用地域活性化首長連合事業	50,157千円	(P47)
セ スポーツ振興事業	23,849千円	(P59)

自然動態改善への挑戦 [11, 854 千円 ※重複掲載を除く。]

自然動態の改善を図っていくため、未婚化対策及び晩婚化対策に取り組むとともに、子育てしやすい環境の充実、出産のために退職した女性を対象とした再就職支援、男性向け家事・育児等のセミナーを通じた男女共同参画意識の醸成など、子どもを産み、育てやすい環境の整備を進めていきます。

ア 男女共同参画推進事業	2,055千円	(P23)
イ 移住促進事業 (※重複掲載)	17,094千円	(P25)
ウ 特定教育・保育サービスの実施 (※重複掲載)	3,092,826千円	(P32)
エ 放課後子ども教室推進事業 (※重複掲載)	4,676千円	(P33)
オ 放課後児童健全育成事業 (※重複掲載)	196,352千円	(P34)
カ 子ども医療費助成 (※重複掲載)	295,759千円	(P37)
キ 雇用対策事業	9,799千円	(P48)

(3) 処方箋その3 人口減少社会、少子高齢化社会と共存する道を歩む

～高度成長期以来の価値観の転換を図ることで「持続可能」という最強の武器をこの手に～

〔 4, 410, 682 千円 ※重複掲載を除く。(主要事業説明資料 P26)〕

「高齢者」概念の転換 〔 15, 609 千円 ※重複掲載を除く。〕

地域の担い手としての活躍を後押しするため、きっかけの1歩事業等における新たなステージでの活躍に向けた支援体制の充実を図ります。

さらに、活躍の場を広げていくため、有償ボランティアの活動メニューに単身高齢者等の見守り活動や人材が不足している介護施設等における介護支援を加えるとともに、「シルバー元氣プロジェクト」において、地域での活躍の場の創出に向けた検討を行っていきます。

ア 高齢者社会参画推進事業	5, 979千円 (P30)
イ 高齢者就業支援事業	9, 630千円 (P30)
ウ 生涯学習振興事業 (※重複掲載)	1, 874千円 (P57)
エ 介護保険事業特別会計 (※重複掲載)	9, 268, 000千円 (P60)

「社会インフラ」概念の転換 〔 4, 210, 682 千円 ※重複掲載を除く。〕

かわまち交流拠点施設について、水辺の新しい活用の可能性を創造する「ミズベリング」の区域指定を活かし、ファミリー層をメインターゲットとしたリノベーションを行い、河川空間における新たなにぎわいを創出していきます。

また、市民生活に欠かすことのできない社会インフラの効率的な維持管理の継続と、その担い手である市内建設業者の安定的な仕事量の確保に向け、嵐北地区の市街地区域において先行的に導入してきた「包括的維持管理業務委託」について、対象区域の拡大に向けた検討を深めていきます。

ア 民間活力の活用	150千円 (P23)
イ 林道橋長寿命化事業	800千円 (P43)
ウ 社会資本に係る包括的維持管理業務委託	61, 056千円 (P49)
エ 技術者資格取得支援事業	2, 000千円 (P49)
オ 道路維持・修繕事業	504, 421千円 (P50)
カ 橋梁維持・修繕事業	219, 408千円 (P50)
キ 除雪業務費 (※重複掲載)	192, 551千円 (P50)
ク 都市基盤の整備・検討	480千円 (P51)
ケ 公園の維持管理及び整備・修繕	233, 867千円 (P51)
コ 図書館等複合施設建設事業 (※重複掲載)	353, 289千円 (P58)
	(債務負担行為 130, 255千円)
サ スポーツ・文化・交流複合施設建設事業 (※重複掲載)	1, 488, 156千円 (P59)
	(債務負担行為 24, 678千円)
シ 介護保険事業特別会計 (※重複掲載)	9, 268, 000千円 (P60)
ス 農業集落排水事業特別会計	722, 000千円 (P61)

「一極集中」思考の転換 [184, 391 千円 ※重複掲載を除く。]

まちなかにおいては、二つの複合施設の整備や多彩な交流を育むための面展開に向けた環境整備を進めるとともに、「(仮称) えんがわオープンカフェ」の開催等を通じ、新たなまちのにぎわいを創出していきます。

須頃地区においては、広域交流エリアの形成に向け、アクセス道路等を整備するほか、土地地区画整理事業者と連携し、民間活力が最大限に発揮されるための環境整備に努めます。

栄地域においては、工業流通団地の整備により生産拠点エリアとしての優位性を高めつつ、新たな住宅団地の造成を進めていきます。

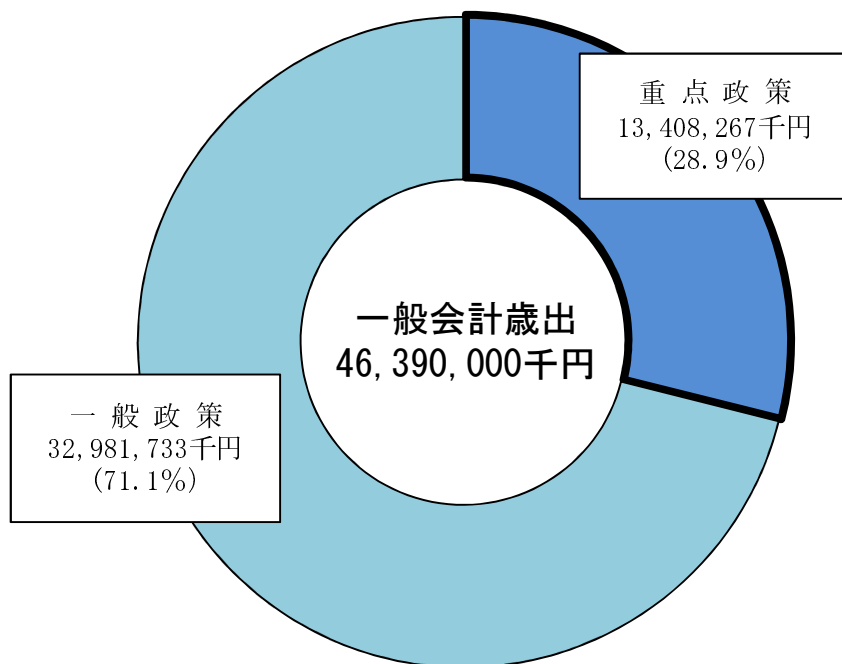
下田地域においては、八十里越の開通を見据えた只見町との連携や、下田郷の豊かな自然を活かしたアウトドアとスポーツの聖地としての知名度を高めるための取組を進めるほか、地域おこし協力隊による各集落活動を通じて地域課題を把握しながら地縁型コミュニティの維持、存続に必要な取組を検討していきます。

ア まちなか交流広場運営事業 (※重複掲載)	15, 023千円 (P24)
イ 移住促進事業 (※重複掲載)	17, 094千円 (P25)
ウ コミュニティ支援事業	20, 749千円 (P25)
エ 地域おこし協力活動事業 (※重複掲載)	117, 524千円 (P26)
オ 中心市街地活性化事業	34, 185千円 (P26)
カ 医療体制確保対策事業 (※重複掲載)	2, 400千円 (P35)
キ 農業担い手確保育成事業 (※重複掲載)	131, 555千円 (P41)
ク 商工業活性化事業 (※重複掲載)	84, 464千円 (P44)
ケ 工業流通団地の整備 (※重複掲載)	(債務負担行為 148, 430千円) (P46)
コ 観光事業	38, 952千円 (P48)
サ 住宅団地の整備	(債務負担行為 442, 092千円) (P49)
シ 図書館等複合施設建設事業 (※重複掲載)	353, 289千円 (P58)
	(債務負担行為 130, 255千円)
ス 文化財の保護及び啓発事業	3, 533千円 (P58)
セ 遺跡発掘調査事業	86, 972千円 (P58)
ソ スポーツ振興事業 (※重複掲載)	23, 849千円 (P59)
タ スポーツ・文化・交流複合施設建設事業 (※重複掲載)	1, 488, 156千円 (P59)
	(債務負担行為 24, 678千円)

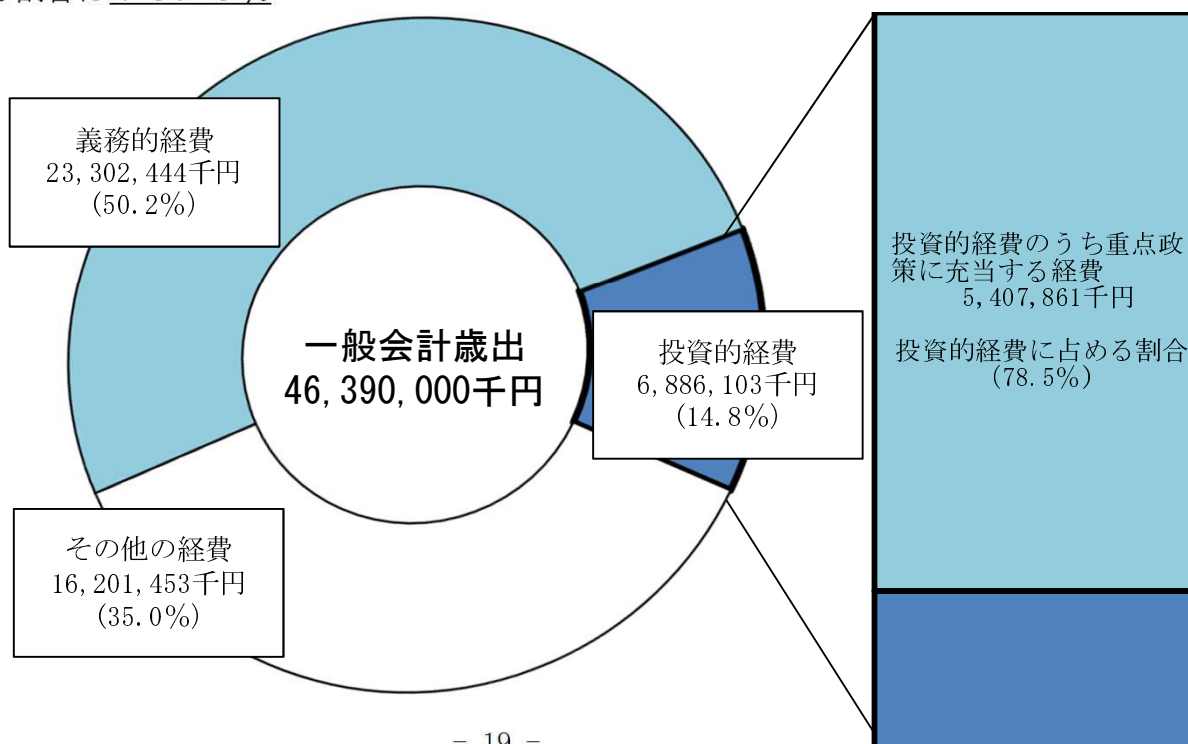
重点政策構成比

※一般会計のみ

●重点政策の総額は13,408,267千円で、平成30年度当初予算に占める割合は28.9%になりました。



●投資的経費のうち重点政策に充当する経費は5,407,861千円で、投資的経費全体占める割合は78.5%



8 主な事業

平成30年度の主な事業

- ◎ 重点政策
- 前年度当初予算との比較における新規事業

1 款 議会費

(単位：千円)

事業名及び事業概要		予算額
1 款 議会費		
1 議会の活動及び運営		
	(1) 議会活動 ・市議会議員 22人 ・費用弁償 7,739千円 会議、行政視察等 ・政務活動費補助金 8,010千円 1人当たり 月額 30千円 など	197,718
	(2) 議会事務局費 ・会議録等調製委託 3,312千円 ・議会中継システム運用費 1,641千円 ・議会報作成業務委託 2,757千円 など	14,847

2 款 総務費

事業名及び事業概要		予算額
2 款 総務費		
1 総合計画の着実な推進		
	(1) 総合計画の進捗管理 市の最上位計画である総合計画の進捗管理、市民満足度調査の実施 ・計画期間 平成27年度～平成34年度 ・地区協議会委員 43人	903
2 行財政改革の推進		
◎	(1) 民間活力の活用 民間事業者から公共施設の活用に対する提案を募り、施設の一部を貸し付けることにより、その価値の向上と新たな歳入の確保を図る ・民間収益事業者選定協議会委員 10人	150
	(2) 人材育成の推進 人材育成基本計画に基づく各種研修の実施 ・基礎能力向上研修（庶務事務基礎研修、接遇研修など） ・階層別研修（係長級職員研修、課長補佐級職員研修など） ・専門的能力向上研修（市町村アカデミーへの派遣研修など）	13,661 ほか
	(3) 徴収対策専門員の設置 市税などの高額滞納案件の滞納整理への助言や実務指導を行う収税業務経験者を1人雇用し、滞納繰越額の縮減を図る	2,294
3 市民生活の向上		
	(1) 市民相談事業 ① 市民なんでも相談室において関係機関等と連携し、各種相談に対応 ② 無料弁護士相談等の実施	840
	(2) 広報広聴事業 広報さんじょう、広報さんじょう子ども版及び声の広報さんじょうの発行、コミュニティFM放送による行政情報の提供、巡回型ふれあいトークの開催 ○・ホームページ管理システム運用等委託料 629千円 債務負担行為 期間 平成31年度～平成35年度 限度額 6,911千円	26,590 (債務負担行為 6,911千円) ほか
	(3) 人権啓発活動事業 人権思想の普及・啓発を図り、地域住民に人権問題に対する正しい知識を広めるため、三条人権擁護委員協議会の活動に対する助成を行う	403
◎	(4) 男女共同参画推進事業 ① 男女共同参画審議会委員 10人 ② 男女共同参画セミナー・講座の開催 ○③ 第2次男女共同参画推進プランの見直し	2,055

2 款 総務費

事業名及び事業概要		予算額
	(5) ユニバーサルデザイン推進事業 ① ユニバーサルデザイン施設利用懇話会の開催 市有施設の新設・大規模増改築を行う際、基本設計等の段階から利用者の立場での意見を聞き、設計や運営に反映させるため、関係者、機関・団体等で構成する施設利用懇話会を開催する ② 職員研修の実施	106
	(6) 防犯事業 地域、警察、関係団体等と連携し、三条市安全・安心なまちづくり推進計画の推進を図る ・安全・安心なまちづくり推進協議会委員 9人 ・三条市防犯協会負担金 1,041千円 ほか	1,177
4 高等教育環境の充実		
◎	(1) 高等教育機関の開設に向けた検討 若年層の転出抑制を図るため、平成33年4月の実学系ものづくり大学の開設及び平成32年4月の医療系高等教育機関の開設に向け、教育課程の検討等を行う ・実学系ものづくり大学開設検討委員会委員 6人 ・医療系高等教育機関の開設に係る懇談会委員 6人	18,037
◎ ○	(2) 実学系ものづくり大学施設建設事業 実学系ものづくり大学の施設建設に向け、実施設計を行う ・実施設計委託	125,836
◎ ○	(3) 医療系高等教育機関施設建設事業 医療系高等教育機関の施設建設に向け、実施設計を行う ・実施設計委託	61,844
5 新たなまちづくりの推進		
	(1) ふるさと三条応援寄附金推進事業 市の魅力発信及び地域経済の活性化を推進し、あわせて自主財源の確保を図るため、寄附していただいた市外在住の個人の方に対して返礼品を贈呈する ・報償品購入費 228,000千円 など	234,066
◎	(2) まちなか交流広場運営事業 高齢者等の日常的な外出及び交流を促進するため、まちなか交流広場「ステージえんがわ」の運営及びイベントの開催等を行う	15,023

2 款 総務費

事業名及び事業概要		予算額
◎	(3) 移住促進事業 若年層等の転入を促進するため、三条の魅力を効果的に発信するとともに、就業・起業を目指す人材育成の場や居住支援などの移住に伴う課題のサポートを行う ① 滞在型職業訓練事業補助金 7,734千円 NPO法人が行う滞在型職業訓練に対し支援する ② 移住支援事業補助金（改修費、引っ越し費用等） 1,600千円 ③ 旬の農産物定期便事業 30千円 ④ 婚活支援事業 497千円 若者の交流機会を創出するため、各種講座やイベントを開催する ⑤ 転入促進支援事業 4,254千円 ・移住希望者向けPR冊子の作成 ○・「(仮称) 三条ファンクラブ」の創設 三条市出身の首都圏に住む若年層のネットワークを構築し、交流イベントの開催や市内企業との交流機会の提供等を行う ⑥ 転入促進情報発信事業 2,979千円 ・お試し居住を通じた若年層への情報発信 ・移住・定住イベントへの出展等による情報発信 ほか	17,094
◎	(4) コミュニティ支援事業 ① コミュニティ支援交付金事業 11,120千円 多様なコミュニティの形成を促進するため、地域の課題解決や地域貢献などの活動を行う団体を支援する ・ホップ型 交付率 3/4以内 交付限度額 100千円 ・ステップアップ型 交付率 1/2以内 交付限度額 300千円 交付回数 1年度につき1回 1団体につき3回まで ・総合型地域コミュニティ 概ね一つの小学校区の自治会のまとまりの中で、自主活動により地域の課題解決を図ることを支援する 交付率 3/4以内 交付限度額 1,200千円(規模により調整) 交付回数 1年度につき1回 1団体の回数制限なし ② 集会施設建設費等補助金 3,121千円 自治会等の集会施設の建設、修繕等に対して補助を行う ・補助率 新築等 1/2 交付限度額 7,500千円 (災害により全壊等した場合や住民が忌避する公共事業を受け入れた場合等は、補助率 3/4 交付限度額 15,000千円) 修繕等 3/10 交付限度額 4,500千円 土地購入 3/10 交付限度額 1,080千円 ③ ご用聞き笑店街運営事業補助金 2,000千円 宅配サービスにより買い物の利便性向上を図る「ご用聞き笑店街」の運営支援 ほか	20,749

2 款 総務費

事業名及び事業概要		予算額
◎	(5) 地域おこし協力活動事業 地域おこし協力隊員を採用し、下田地域の活性化事業(25人)、独立農家育成事業(1人)、まちなか交流広場運営事業(3人)に従事させる ほか	117,524
◎	(6) 中心市街地活性化事業 ① 三条マルシェ負担金 10,000千円 中心市街地において三条マルシェを開催し、にぎわいの再生を図る ② 中心市街地拠点施設運営補助金 6,973千円 中心市街地拠点施設の管理運営やまちなかに人が集まるための場作り、情報収集及び発信を支援する ③ 創作活動支援施設運営補助金 2,700千円 ④ 中心市街地空き家改修補助金 8,500千円 中心市街地の空き家を改修し、居住又は新規出店する場合に支援を行う (歴史的建造物が対象の場合は、補助限度額は2倍の額) ・空き家改修 改修費 補助率 1/2 補助限度額 200千円 ・新規出店 改修費 補助率 2/3 補助限度額 1,300千円 (賃借料の補助を受ける場合は、補助率 1/2 補助限度額 700千円) 賃借料 補助率 1/2 補助限度額 50千円/月 ⑤ 商店街活性化事業補助金 500千円 商店街が実施する商店街及び中心市街地活性化イベントを支援 補助率 1/2 補助限度額 500千円 ⑥ 商店街環境施設整備事業補助金 2,500千円 商店街が実施するアーケード等共同施設の設置及び改修を支援 補助率 1/2 補助限度額 3,000千円 ほか	34,185
6 国際交流の推進		
	(1) 国際交流推進事業 ・姉妹友好都市訪日団受入事業 ほか	641
	(2) 外国青年招致事業 ・国際交流員(CIR) 1人	5,143
7 公共交通体系の整備		
◎	(1) 地域公共交通の充実 デマンド交通ひめさゆりなどについて、利用者の利便性向上を図りつつ、必要な見直しを行い、持続可能な公共交通体系の構築を推進する ・地域公共交通協議会負担金 64,464千円 (○デマンド交通の運行の土・日曜日、祝日への拡充)	64,464
	(2) 市内循環バス運行費負担金 7路線	18,267

2 款 総務費

事業名及び事業概要		予算額
◎ ○	(3) 上越新幹線及び北陸新幹線の利活用 県内自治体と連携して上越新幹線の利用拡大や信越線の利便性向上を図るとともに、上越新幹線、北陸新幹線と在来線との接続性向上による産業や経済、観光などの地域振興と圏域の活性化を図る	302
	(4) 生活交通確保対策運行費補助金 三条地域 13路線、栄地域 2路線、下田地域 1路線 計 16路線	27,519
	(5) 東三条駅の機能向上 東三条駅前に多目的な交流スペースを併設した駐車場、駐輪場を設置し交通結節点としての機能向上を図るとともに、駅周辺の活性化を図る	4,787

3 款 民生費

事業名及び事業概要		予算額
3 款 民生費		
1 障がい者（児）福祉の充実		
◎	(1) 障がい者自立支援給付 ① 居宅介護（ホームヘルプ） 129,507千円 ホームヘルパーによる身体介護、食事介護等の給付 ② 短期入所（ショートステイ） 66,193千円 在宅介護ができない場合の一時的な施設入所の給付 ③ 療養介護 98,758千円 介護と医療が必要な場合の医療機関による看護と介護の給付 ④ デイサービス 4,186千円 日帰りでの入浴、排せつ、食事介護や機能訓練等の給付 ⑤ 施設訓練等給付 1,096,977千円 身体機能、生活能力の向上のための訓練等の給付 ⑥ 共同生活援助（グループホーム） 117,893千円 夜間や休日の共同生活を行う住居での相談、身体介護、食事介護や 日常生活の援助等の給付 ⑦ 更生医療給付 80,216千円 人工透析等の医療の給付 ⑧ 補装具給付 21,919千円 義足、補聴器、車いす等の補装具の給付 ⑨ 計画相談支援給付 19,026千円 サービス利用計画作成及びモニタリングの給付 ⑩ 育成医療給付 5,535千円 障がいの除去・軽減が見込まれる治療に係る医療の給付(18歳未満の者) ほか	1,643,865
	(2) 障がい児通所支援給付 ① 障がい児通所給付費 86,490千円 児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービスの給付 ② 障がい児相談支援給付費 8,108千円 障がい児支援利用計画作成及びモニタリングの給付 ほか	95,505
	(3) 地域生活支援事業 ① 地域自立支援協議会の開催 224千円 ・地域自立支援協議会委員 15人 ② 地域活動支援センター事業 35,400千円 生産活動の機会提供や社会との交流を促進する ・委託先 県央福祉会、ひめさゆり福祉会、青空福祉会 ③ 相談支援事業 20,800千円 障がい者の保護者等からの相談や情報提供等を行う ・委託先 県央福祉会、三条市手をつなぐ育成会、ひめさゆり福祉会、 青空福祉会	129,689

3 款 民生費

事業名及び事業概要		予算額
◎	④ 移動支援事業 13,403千円 円滑に外出ができるよう支援 ⑤ 日中一時支援事業 18,440千円 家族の一時的な負担軽減を図るため、障がい者等に日中活動の場を提供 ⑥ 日常生活用具給付 25,170千円 ストーマ装具、紙おむつ等の日常生活用具の給付 ほか	
	(4) 障がい者福祉事業 257,525 ① 医療費助成 195,345千円 重度心身障がい者に係る医療費と訪問看護療養費の一部を助成 ② 福祉タクシー等利用料金助成 13,528千円 障がい者の社会参加の促進と通院等に係る交通費の経済的負担を軽減するため、タクシー又はデマンド交通運賃を助成 ・福祉タクシー・デマンド交通併用利用券 16,000円/年 ・リフト付タクシー・デマンド交通併用利用券 19,200円/年 ※人工透析患者への助成 利用券は自宅から医療機関までの通院距離の区分に応じて助成 ③ 自動車燃料費助成 1,639千円 障がい者の社会参加の促進と通院等に係る交通費の経済的負担を軽減するため、自動車燃料費を助成 (福祉タクシー等利用券又は燃料費助成のいずれかの選択制) ・助成限度額 5,000円/年 ※人工透析患者への助成 助成額は自宅から医療機関までの通院距離の区分に応じて助成 ④ 難聴児補聴器購入費助成 212千円 難聴児の言語習得及びコミュニケーション能力の向上を図るため、補聴器購入費の一部を助成 ・支給対象 身体障害者手帳の交付対象とならない難聴の程度にある18歳未満の者の保護者(ただし、所得制限あり) ・助成額 基準額(43,200円～52,900円)の3分の2の額 (生活保護世帯・市民税非課税世帯は10分の10の額) ⑤ 障がい者福祉活動サポート交付金 2,700千円 障がい者施設・障がい者団体が実施する地域住民との交流活動や就労支援施設における特色ある自主製品の新規開発や受注・販路拡大などに係る活動を支援 ⑥ 工賃アップアドバイザー設置事業 5,389千円 就労移行支援や就労継続支援における仕事の確保を図るなど、障がい者の工賃アップや、新たな就労の場としてのチャレンジドオフィスの開設に向けた取組を行う ⑦ 障がい者雇用促進福祉奨励金 3,000千円 障がい者の雇用の促進を図るため、新たに障がい者を雇用し、1年以上継続して雇用している事業者に奨励金を交付 ・交付額 1週間の労働時間が20時間以上30時間未満の場合 150,000円/人 30時間以上の場合 200,000円/人 ほか	

3 款 民生費

事業名及び事業概要		予算額
2 高齢者福祉の充実		
◎	(1) 高齢者生きがい対策事業 ① 敬老祝金、敬老祝品の贈呈事業 5,463千円 76歳以上 祝品、祝状 (前年度中に後期高齢者医療給付及び介護保険給付を受けていない者) 88歳 祝品、祝状 90歳 祝品、祝状 (平成30年度までの経過措置) 100歳 祝金 (50,000円)、祝状 ② 生きがい活動支援通所事業 17,563千円 高齢者の閉じこもり予防と介護予防の推進 中央いきいきセンター・田島いきいきセンター (月～金曜日) 老人福祉センター栄寿荘 (火・水・木曜日) 塚野目集会所いきいきセンター (火曜日) 下田いきいきセンター (火・木曜日) 嵐南いきいきセンター (月・水・木・金曜日)	23,026
	◎ (2) 高齢者社会参画推進事業 高齢者の社会参画機会を拡大するための環境づくりを推進する ① シルバー元気プロジェクト 300千円 ・委員 12人 ② 老人クラブ、老人クラブ連合会補助金 5,339千円 ほか	5,979
	◎ (3) 高齢者就業支援事業 高齢者の多様な働き方を可能にするため、能力を活かす場の創出や 技術の習得など就業機会の拡大を支援する ・三条市シルバー人材センター補助金 9,500千円 ほか	9,630
	(4) 地域支え合い事業 ひとり暮らし高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう 支援する ① ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム貸与 (75歳以上のみ世帯) 8,449千円 ② 福祉電話使用料助成 (75歳以上のみ世帯) 213千円	8,662
	(5) 家族介護等支援事業 ① ねたきり高齢者寝具乾燥等事業 689千円 在宅の要介護3～5の認定者 年6回 (乾燥5回、丸洗い1回) ② 高齢者向け住宅整備補助金 2,400千円 ③ 紙おむつ購入費助成 26,436千円 在宅の要介護1・2の認定者 (要介護3～5は、介護保険事業特別会計 で実施) で紙おむつを必要とする方に助成券を支給 市民税課税世帯 2,000円分/月 市民税非課税世帯 4,000円分/月	62,173

3 款 民生費

事業名及び事業概要		予算額
	④ 在宅ねたきり高齢者等介護手当 32,480千円 在宅の要介護3～5の認定者を介護している方 月額 5,000円 ⑤ ねたきり高齢者等訪問理美容サービス助成 168千円 在宅の要介護3～5の認定者 年4回 1,500円/回	
	(6) 老人保護事業 ① 老人保護措置委託料 110,645千円 ② 短期入所事業委託料 4,001千円 ③ 社会福祉法人利用者負担軽減事業助成 2,733千円 ・対象サービス 訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、介護老人福祉施設、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型通所介護 ・利用者に対する法人の軽減割合 利用者負担額の1/4 ・法人に対する市の助成額 利用者に対する法人の軽減額の1/2 ほか	117,489
3 子育て・子育ての支援		
◎	(1) 総合サポートシステム事業 保育所(園)、幼稚園、認定こども園、学校、児童相談所等関係機関の連携により、虐待、いじめ、不登校、発達障がい、引きこもりなどの子ども・若者に対して継続的な支援を行う ・子ども・若者総合サポート会議の開催 ・子育てサポートファイルの活用 ほか	1,853
	(2) 家庭教育活性化支援事業 家庭の教育力の向上を図るため、子どもの成長に合わせた家庭教育講座のほか、楽しみながら子育てするためのNP講座やBP講座を開催する ・保育所(園)、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校 60施設	1,798
	(3) 家庭児童相談員の配置 家庭における児童の養育やその他家庭児童福祉の向上を図るため、子どもや家庭に関する相談・指導を行う ・家庭児童相談員 3人	8,881
	(4) 三条っ子発達応援事業 子どもが持っている力を十分に発揮できるように子どもの個性や特性を大切にしながら一人一人に合った適切な対応と継続的な支援を行う ・臨床心理士 1人 ・早期療育事業指導員 9人 ① 発達障がい気づき事業 ・年中児発達参観 ② 発達相談事業 ・発達に関する専門相談及び子育て相談	36,027

3 款 民生費

事業名及び事業概要		予算額
	③ 発達支援事業 ・子ども発達ルーム（児童発達支援事業所）の運営 ・発達支援教育	
4 子育て家庭の支援		
	(1) ひとり親家庭等医療費助成 ・支給対象 ひとり親、両親のいない児童の養育者、父又は母が重度障がい者の場合の障がいのない親及びその児童 ・助成額 自己負担額から一部負担金などを控除した額	53,108
	(2) ひとり親福祉費 ① 母子生活支援施設入所委託 3,195千円 配偶者のいない女子と児童を保護し、自立促進に向けて支援する ② 自立支援教育訓練給付 261千円 ひとり親家庭の親が受講する就労のための教育訓練に対し支援する ③ 高等職業訓練促進給付 5,342千円 ひとり親家庭の親に対し、看護師等の資格取得のための支援を行う ④ 高等学校卒業程度認定試験合格支援給付 600千円 ひとり親家庭の親又は子が受講する高等学校卒業程度の学力認定試験に合格するための講座受講料に対し支援する	9,398
	(3) 児童扶養手当の給付 ・支給対象 18歳になった最初の3月31日に達するまでの児童を監護する父、母又は養育者 ・支給月額 児童1人 全部支給 42,500円 一部支給 42,490円～10,030円 加算額 第2子 10,040円～5,020円 第3子以降1人につき 6,020円～3,010円	333,995
	(4) 児童手当の給付 ・支給対象 中学校修了までの児童の養育者 ・支給月額 3歳未満 15,000円 3歳以上小学校修了前（第1子及び第2子） 10,000円 3歳以上小学校修了前（第3子以降） 15,000円 中学生 10,000円 所得制限世帯 5,000円	1,468,514
5 保育サービスの充実		
◎	(1) 特定教育・保育サービスの実施 保育所(園)、幼稚園、認定こども園等で多様なニーズに対応した教育・保育サービスを提供する ① 乳児（0歳児）保育 認可保育所(公立9施設、私立17施設)、認定こども園2施設、地域型保育事業1施設	3,092,826

3 款 民生費

事業名及び事業概要		予算額
② 未満児（1～2歳児）保育 認可保育所(公立9施設、私立17施設)、認定こども園2施設、地域型保育事業2施設 ③ 早朝、延長（12時間）保育 認可保育所(公立9施設、私立17施設)、認定こども園2施設、地域型保育事業2施設 ④ 年度途中待機児童解消事業 11,984千円 年度途中の入所希望に対し、保育士不足による待機児童が発生しないよう、途中入所が見込まれる公立保育所に年度当初から保育士を加配する ⑤ 私立保育園等障がい児保育推進事業 10,176千円 障がい児保育を実施する私立保育園等に対し、委託料等の加算を行うことにより私立保育園等における障がい児保育の推進を図る ⑥ 幼稚園施設型給付 私立3施設 ⑦ 子育て支援センター 子育て広場(遊び場)開放、育児講座、育児相談、一時預かりの実施 月岡保育所、保内保育所、千代が丘保育所、本成寺保育園、きらきら保育園、あいあい保育園、田島わくわく保育園 ⑧ 子育て支援センター相互利用事業 168千円 新潟市を連携中枢都市とした12市町村で構成する連携中枢都市圏で行う、子育て支援センターの相互利用に係る取組について、情報発信に要する費用を負担する ⑨ 病児保育事業 21,302千円 病児及び病後児保育の実施 病児・病後児保育ルーム なのほな ○⑩ ふじの木保育園改修費補助金 8,250千円		
(2) 実費徴収に係る補足給付費補助金 生活困難世帯の方で、保護者が保育所(園)、認定こども園等に対して支払う日用品や行事に参加するための費用等を補助する ・対象者 生活保護世帯等 ・補助額（上限額） 給食費 月額4,500円 日用品購入費、行事費等 月額2,500円		1,716
6 子どもの居場所づくり		
◎	(1) 放課後子ども教室推進事業 学校施設を利用し、放課後や週末に地域の住民が参画した子どもの居場所を設け、子ども同士及び世代間の交流と地域の教育力の向上を図る ・開設場所 平成30年8月まで 井栗小、旭小、西鱈田小、月岡小、保内小、大島小、月ヶ岡特別支援学校 ○平成30年9月から 全小学校、大崎学園、月ヶ岡特別支援学校	4,676

3 款 民生費

事業名及び事業概要		予算額
◎	(2) 放課後児童健全育成事業 放課後帰宅しても仕事等で保護者が不在の小学1年生から4年生の児童を学校の空き教室等を利用して保育を行う児童クラブを運営する ・児童クラブ 18箇所 (学校内14箇所、その他公共施設4箇所) 上林、一ノ木戸、月岡、保内、大崎、裏館、井栗、旭、西鱈田、大島、須頃、つくし、嵐南、ポプラ、さかえ、いちい、長沢、飯田 ・開設時間 平日 放課後～PM7:00 土曜日 AM8:00～PM7:00 長期休業時 AM8:00～PM7:00	196,352
	(3) 子育て拠点施設の運営 子どもが天候に関わらず遊ぶことができ、子育て中の親等が集い交流できる場所として子育て拠点施設「すまいるランド」「あそぼって」を運営する ・開設時間 AM9:00～PM6:00 ・内 容 プレールームの開放、子育て相談・各種講座等の開催、休日一時保育の実施 (AM8:00～PM6:00) など	61,815
	(4) 児童遊園施設の維持管理 ・遊具等の点検、修繕、更新	9,016
7 生活援護の充実		
	(1) 生活困窮者自立支援事業 生活保護に至らないよう生活困窮者に対して、相談支援員による個々の状況に応じた相談や就労に向けた基礎能力形成などの支援のほか、住居確保給付などを実施し自立促進を図る ・生活困窮者等就労準備支援事業委託 9,634千円 ・住居確保給付 384千円 ほか	10,698
	(2) 生活保護費 ・生活扶助費 270,246千円 ・住宅扶助費 102,618千円 ・医療扶助費 421,017千円 ・介護扶助費 23,569千円 ・施設事務費 18,024千円 など	847,400
8 被災者の支援		
	(1) 東日本大震災被災者の支援 東日本大震災により市内に避難されている方の生活や一時帰宅などの支援 ・交流ルーム「ひばり」の運営 ・無料入浴の実施 (いい湯らてい、しらさぎ荘) ・一時帰宅の送迎 ほか	8,522

4 款 衛生費

事業名及び事業概要		予算額
4 款 衛生費		
1 スマートウェルネスシティの推進		
	(1) スマートウェルネス三条推進事業 各種施策の取組効果等を科学的根拠に基づき分析・検証し、健幸を軸とした今後のまちづくり施策の展開を図る	835
2 食育の推進		
	(1) 食育推進事業 保育所、学校及び地域における食育を総合的に推進する ・食育推進及び農業振興審議会委員 12人 ① 保育所食育推進事業 441千円 食育講座、個別栄養指導 など ② 学校食育推進事業 3,727千円 血液検査、個別指導、食育授業、食育講演会、高校生の食育講座 など ③ 地域食育推進事業 1,336千円 食生活改善推進委員養成及び活動支援、離乳食教室の開催、市内スーパー等と連携した減塩による生活習慣病予防 など ④ 食育意識啓発事業 596千円 しみん食育と農業のつどいの開催 など ほか	6,281
3 地域医療体制の充実		
	(1) 救急医療施設運営事業 ① 病院群輪番制病院運営事業補助金 4,608千円 ② 県央医師会応急診療所建設費補助金 6,900千円 ③ 救急医療運営費補助金 212,432千円 公的救急病院、公的小児救急病院、私的救急医療機関に対し運営費を補助	223,940
◎	(2) 医療体制確保対策事業 下田地域における医療体制を維持するため、新規診療所の開設に向け、人材紹介会社に医師紹介業務を委託する	2,400
4 保健活動の充実		
	(1) 精神保健事業 こころの健康づくり講演会、こころのゲートキーパー養成研修会の開催、自殺対策計画の策定 ほか	825

4 款 衛生費

事業名及び事業概要		予算額
◎	(2) こんにちは赤ちゃん訪問事業 安心して育児ができるように、生後4か月までの乳児のいる全ての家庭に助産師、看護師等が訪問し、育児相談及び支援を行う	3,550
	(3) 養育支援訪問事業 若年妊婦等に対して、妊娠期から出産後に助産師が訪問し相談・支援することで、妊娠や出産、育児への不安を軽減する	733
	(4) 眠育推進事業 子どもの成長・発達に大きく関わる睡眠の重要性に着目した眠育を推進するため、モデル地区における睡眠調査、指導等を行う	814
	(5) 地域保健活動事業 健康づくりを総合的に推進するための活動の支援 ・健康づくり推進協議会委員 11人 ・健康推進員による地域健康教室の実施及び筋力トレーニングの普及啓発 など	1,109
5 健康の維持・増進		
	(1) 予防接種事業 接種の安全性確保と接種率の向上を図るため、個別接種で実施する ① 乳幼児、小中学生、高校生（接種委託） 191,656千円 四種混合、二種混合、不活化ポリオ、麻しん風しん混合（1期2期）、日本脳炎（1期2期）、BCG、Hib（インフルエンザ菌b型）、小児肺炎球菌、HPV（子宮頸がん）、水痘、B型肝炎 ② 高齢者等（接種委託） 69,170千円 インフルエンザ、肺炎球菌 ③ 妊娠を希望する女性等（接種費助成） 180千円 風しん ほか	262,482
	(2) 健康診査事業 ① 乳児健康診査事業 6,901千円 3か月児健診、7か月児健診、10か月児健康相談会 ② 幼児健康診査事業 8,999千円 健診（1歳6か月児、3歳児） 歯科健診（1歳6か月児、2歳児、2歳6か月児、3歳児） ③ 妊婦保健事業 73,456千円 妊婦健康診査（14回）、母子健康手帳、妊婦歯科健診 ④ 健康診査事業 109,753千円 健康診査（19歳～39歳・75歳以上を対象）、胃がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、肺がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、前立腺がん検診、歯周病検診、後期高齢者歯科健診、後期高齢者総合健診、セット健診	203,677

4 款 衛生費

事業名及び事業概要		予算額
◎	⑤ 新がん検診支援事業 2,821千円 がんの早期発見を図るため、特定の年齢を対象に受診勧奨及び検診を行う 子宮頸がん 20歳 乳がん 40歳 など ほか	
	(3) 精神障がい者医療費助成 ・支給対象 精神障がいの治療を受けている方の世帯主または保護者 (世帯全員の前年中の合計所得金額が800万円以下の世帯) ・助成額 入院に係る医療費の自己負担額(3割)から高額療養費などを控除した額の5分の2の額	14,285
	(4) 子ども医療費助成 子どもの保護者に対して、通院及び入院に係る一部負担金等を控除した額を助成 ・通院 平成30年9月まで 小学校卒業まで (3人以上の子を有する場合は全子中学校卒業まで) ○平成30年10月から 中学校卒業まで (子が2人までの場合は所得制限あり) ・入院 中学校卒業まで	295,759
	(5) 妊産婦医療費助成 ・支給対象 受給資格の認定をした日から出産した翌月末日までの妊産婦 ・助成額 一部負担金などを控除した額の2分の1の額	8,586
	(6) 養育医療費助成 ・支給対象 未熟児の保護者(医師が必要と認めたもの) ・助成額 保険診療分のうち、保険者負担分以外 (所得により自己負担額あり)	6,774
	(7) 健康運動教室事業 総合型地域スポーツクラブりんぐるに委託することで、より多くの市民の方から参加してもらえる環境を充実させ、生活習慣病の予防・改善を図る ・会場 総合福祉センター、旧須頃保育所、栄体育館、下田保健センター	6,607
	(8) 壮年期からの生活習慣病予防対策事業 健康寿命の延伸を図り、高齢期においても生き生きと暮らせるよう壮年期に重点をおいた生活習慣病予防を推進する ・訪問指導、健康教育、健康相談、咀嚼能力判定試験 など ・適塩リーフレットを活用した普及啓発 ・筋力トレーニング推進事業の実施 ほか	3,451

4 款 衛生費

事業名及び事業概要		予算額
	(9) 骨髄等移植ドナー助成事業 骨髄等の提供者に支援を行うことで負担の軽減を図る ・助成額 入院及び通院日数 1日当たり 20千円（140千円を上限）	280
6 生活環境の保全		
	(1) 環境啓発推進事業 環境基本計画に掲げる施策の実施により、自然環境の保全や地球温暖化防止、ごみの減量化などを図るとともに環境に対する意識啓発を行う ① 環境審議会の開催 147千円 ・環境審議会委員 10人 ② 学校環境教育の実施 204千円 ③ 啓発イベント等 390千円 ④ 環境啓発施設「かんきょう庵」管理運営費 3,558千円 ほか	16,473
	(2) 環境美化推進事業 ボランティア活動による環境美化の推進とポイ捨て防止キャンペーン等の普及啓発活動 ① 三条市環境保全推進協議会補助金 6,370千円 ② スポーツごみ拾い大会の開催 216千円 ほか	14,634
	(3) 空家等対策事業 ・空家等審議会の開催 54千円 空家等審議会委員 2人 ほか	85
◎ ○	(4) 合併処理浄化槽設置促進事業 生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的として、合併処理浄化槽への転換を促す ・合併処理浄化槽設置補助金 15,305千円 ほか	15,335
	(5) 公害対策事業 ・高速道路、一般道路及びその他地域の騒音等の調査 ・河川及び工業団地排水の水質検査 など	7,215
7 生活関連施設の整備		
	(1) 最終処分場事業 ① 施設管理業務委託 10,800千円 ② 水処理施設修繕、整備（脱水機整備修繕等） 7,350千円 ほか	37,829

4 款 衛生費

事業名及び事業概要		予算額
◎	(2) 新最終処分場整備事業 ・ 本体工事 299,600千円 ・ 水処理施設工事 219,000千円 など	790,357
8 資源循環型社会の推進		
	(1) 緑のリサイクルセンター事業 ・ 施設管理業務委託 10,000千円 ・ 施設維持管理費 2,960千円 ・ 施設修繕費 8,500千円	21,460
	(2) 完熟堆肥化センター事業 学校給食残渣や事業系生ごみ等を堆肥化して有効活用を図る ・ 堆肥化委託料 12,000千円 ・ 収集委託料 4,484千円 ・ 炭化剪定枝の堆肥化 648千円 剪定枝の運搬	17,132
	(3) 廃棄物資源化事業 ① 資源物収集委託 96,045千円 資源物（空き缶、ペットボトル、ガラスびん、古紙類）の収集 ② 蛍光管・乾電池再生処理委託 6,213千円 ほか	107,641
	(4) ごみ対策事業 家庭ごみ等の収集 ・ ごみ収集委託料 221,231千円 ・ 指定ごみ袋関係経費 54,015千円 など	276,906
◎	(5) バイオマス利活用推進事業 バイオマス利活用推進会議の開催 168千円 ・ バイオマス利活用推進会議委員 11人 ほか	318

5 款 労働費

事業名及び事業概要		予算額
5 款 労働費		
1 労働対策の推進		
	(1) 労働者支援事業 ・ 若年者職業支援ネットワーク会議の開催 若年者職業支援ネットワーク会議委員 10人 ・ 三条地域若者サポートステーション事業 2,927千円 ・ 労働者団体補助金 1,100千円 ・ 労働金庫預託金 150,000千円	154,167

6 款 農林水産業費

事業名及び事業概要		予算額
6 款 農林水産業費		
1 農業経営の維持・向上		
	(1) 農産物販路開拓推進事業 ① 三条産米販路開拓事業 669千円 首都圏における学校給食米への採用を促進する ② 販路開拓事業 323千円 三条産農産物の販路拡大を図る	992
	(2) 地産地消推進事業 ① 地産地消推進事業 3,101千円 ・地産地消推進事業委託料 1,650千円 ○・直売所等支援補助金 500千円 など ② 学校給食地産地消補助金 12,887千円 ③ 学校教育田謝礼金 1,574千円 ④ 環境にやさしい農業推進事業補助金 3,294千円 ほか	22,938
◎	(3) 農業担い手確保育成事業 ① 青年就農者育成等支援事業 8,087千円 ・青年就農者育成事業委託 3,240千円 ・青年就農者育成給付金 4,200千円 など ② 人・農地問題解決推進事業 29,778千円 ・機構集積協力交付金 29,700千円 など ③ 農業次世代人材支援投資事業 9,000千円 ④ 農業者経営体質改善取組支援事業 3,240千円 ⑤ 農業法人等体質強化支援事業 9,636千円 ・利益を追求し雇用を生み出す法人経営への転換を促すため、先進法人による育成を行う ・農業法人体質強化雇用支援事業補助金により、利益を追求し雇用を生み出す法人への第一歩を支援する ⑥ アグリサポーター事業 565千円 ○⑦ 三条農業マイスター事業 746千円 ○⑧ 産地パワーアップ事業補助金 16,624千円 ・大島選果場選果機 ⑨ 経営体発展総合支援事業補助金 14,777千円 ・トラクター、コンバイン等 ⑩ 農林水産業総合振興事業補助金 37,093千円 ・トラクター、パイプハウス等 ほか	131,555

6 款 農林水産業費

事業名及び事業概要		予算額
(4) 米政策改革推進対策事業		72,262
① 米政策改革推進対策事業補助金	19,289千円	
米の需給調整に向けて取り組む農区を支援		
② 水田利活用自給力向上事業促進補助金	34,127千円	
大豆、そばの団地化及び飼料用米の作付に対する助成		
③ 経営所得安定対策推進事業補助金	8,940千円	
制度運営に係る事業費等の助成		
④ 農業再生協議会運営負担金	6,930千円	
⑤ 農業再生協議会等活動支援事業補助金	2,420千円	
ほか		
2 生産基盤の整備・保全		
(1) 農業環境保全推進事業		384,237
① 多面的機能支払交付金	335,403千円	
・支援内容 農地維持 170,783千円 資源向上 164,620千円		
② 環境保全型農業直接支払交付金	6,977千円	
減農薬等や温暖化防止などの環境保全に取り組む農業者を支援		
③ 中山間地域等直接支払交付金	32,017千円	
農地の維持保全、地域の維持・活性化のための交付金		
・実施期間 平成27年度～平成31年度		
・協定集落 22集落		
・協定面積 田2,673,074㎡、畑6,310㎡、計2,679,384㎡		
④ 有害鳥獣駆除・被害防止対策事業	8,524千円	
・鳥獣被害対策実施隊員 55人		
・有害鳥獣駆除事業補助金 1,300千円		
・鳥獣被害防止対策協議会補助金 3,567千円		
・狩猟免許、銃所持許可の取得支援 334千円		
・獣害対策システム運用経費 989千円		
・実施隊ベスト等消耗品の拡充 1,008千円 など		
ほか		
(2) 土地改良事業		62,464
① 土地改良施設維持管理負担金	37,303千円	
② 土地改良施設維持管理適正化事業補助金	9,680千円	
③ 団体営基幹水利施設ストックマネジメント事業補助金	2,685千円	
④ 農業基盤整備促進事業補助金	330千円	
⑤ 高位部幹線排水路浚渫事業補助金	1,000千円	
⑥ 農業農村整備事業補助金	200千円	
⑦ 土地改良事業の地元負担相当分に対する助成	11,266千円	
(3) 県事業費負担金		49,844
・ため池整備事業 2地区		3,800千円
・国営造成施設管理体制整備促進事業 2地区		2,237千円
・県営かんがい排水事業 2地区		10,407千円
・県営基幹水利施設ストックマネジメント事業 2箇所		33,400千円

6 款 農林水産業費

事業名及び事業概要		予算額
	(4) 農林土木事業 ・農林土木事業補助金 40,000千円 農林道整備改良、農林道敷砂利、かんがい排水 ほかに	40,652
3 林業の振興		
◎	(1) 林道橋長寿命化事業 ・個別施設計画調査委託（3橋）	800
	(2) 小規模治山事業 ・長嶺地内、吉野屋地内、麻布地内、大沢地内、広手地内	7,000
	(3) 民有林造林事業補助金 ・造林（植林）、保育（下刈、除間伐、枝打等） A=53ha	3,411
◎	(4) 林道濁沢名下線開設事業 ・W=4.0m L=260m（全体計画 W=4.0m L=2,497m）	35,200
◎	(5) 林道上大浦線舗装事業 ・W=4.0m L=280m（全体計画 W=4.0m L=3,770m）	5,000
◎ ○	(6) 林道改良事業 ・馬場元町線路肩改良工事 L=18m ・馬場元町線横断溝改良工事 L= 6m ・麻布谷鹿峠線路肩改良工事 L= 5m	5,830
4 水産業の振興		
	(1) 水産業振興事業 ・県漁業振興協会負担金 50千円 ・県錦鯉協議会負担金 49千円 ・五十嵐川漁業協同組合事業補助金 500千円 ○・農林水産業総合振興事業補助金 2,110千円 ウライ（採捕籠）	2,709

7 款 商工費

事業名及び事業概要		予算額
7 款 商工費		
1 ものづくり産業の強化		
◎	(1) 商工業活性化事業 ① コト・ミチ人材活用事業 29,783千円 ものづくり産業の価格決定力を確保するため、コト・ミチ人材を育成するとともに、コト・ミチ人材と市内企業が連携し、優れた技術力を活かした独自の価値づくりから流通までの一貫体制の構築を支援する ・コト・ミチ人材育成事業 12,000千円 コト・ミチ人材育成事業負担金 ・コト・ミチ人材連携支援事業 11,783千円 市内企業が行う育成されたコト・ミチ人材等を活用した製品開発を支援する コト・ミチ人材活用事業補助金 など ・魅力ある工場づくり支援事業 6,000千円 コト・ミチ人材等と連携して製品価値が伝わる工場の空間づくりに取り組む小規模事業者を支援する コト・ミチ人材活用事業補助金（魅力ある工場づくり） 補助率 1/2 上限額 6,000千円 ② リアル開発ラボ事業 8,771千円 市内中核企業や小規模事業者等が持つ優れた技術シーズとものづくりニーズとを結び付けた市場性の高い製品の開発を支援する ・リアル開発ラボ事業負担金 5,000千円 ・ビジネスコンサルティング事業委託 500千円 ・リアル開発ラボ事業製品開発補助金 3,000千円 など ③ 先駆的分野進出支援事業 15,149千円 市場の拡大が期待される先駆的分野への進出に向けた新たな製品開発に対して支援する ・成長産業分野進出支援事業嘱託員 1人 ・事業化展開支援負担金 1,000千円 ・先駆的分野進出支援事業補助金 7,000千円 など ④ 金属加工産業維持支援事業 4,889千円 部品加工系の小規模事業者に対し、若手経営者を育成するための実践型講座を行うとともに、新規受注獲得のための営業力強化を支援する ・金属加工産業維持支援事業補助金 3,500千円 など ⑤ 金物卸支援事業 3,000千円 金物卸事業者の営業力や企画提案力の強化を図るとともに、将来的な海外販路開拓につなげるため、三条金物卸商協同組合に対し支援する ⑥ I T系企業サテライトオフィス誘致事業 2,809千円 ・情報通信産業誘致補助金 2,680千円 など ⑦ 海外販路開拓事業 9,538千円 ・海外販路開拓事業負担金 4,500千円 など	84,464

7 款 商工費

事業名及び事業概要		予算額
	⑧ 創業・事業承継等支援事業 2,357千円 創業塾 p o n t e k i a や事業承継セミナー等を行うとともに、中小企業診断士による創業後のフォローや小規模事業者の現状把握を行うことで、創業の喚起と中小企業のスムーズな事業承継を促進する ○・小規模事業者経営課題調査等業務委託 300千円 ○・番組制作委託 810千円 など ⑨ 八十里越調査研究事業 4,275千円 新潟大学と連携し、八十里越開通後の産業振興施策等に関する調査を行う ほか	
◎	(2) 伝統的地場産業振興事業 ① 新規鍛冶人材育成事業 18,921千円 ② 伝統的鍛冶技術継承事業 1,300千円 ③ 地場産業技術継承事業 9,582千円 ④ 地場産業情報発信事業 5,000千円 ○⑤ 海外情報発信事業 5,329千円 外務省が設置するジャパン・ハウス ロンドンにおいて、「燕三条工場の祭典」を基軸とする企画展を行い、新たなビジネスチャンスの創出とインバウンドの拡大につなげる ⑥ 日本鍛冶学会事業 4,948千円 ⑦ キッザニア事業 2,129千円 子ども職業体験の実施 など ○⑧ 三条ものづくり部事業 1,293千円 三条ものづくり学校を拠点に、企業等の協力を得ながら、高校生が主体的にものづくり活動を実施するとともに、その活動内容等をSNS等を活用し情報発信する ⑨ 燕三条工場の祭典連携イベント開催事業 9,000千円 ⑩ 燕三条工場の祭典拠点整備事業 5,000千円 ほか	64,081
◎	(3) 三条鍛冶道場事業 和釘づくり体験研修、刃物づくり体験講座、親子木工教室などを行うほか、統一したコンセプトの下、鍛冶によるものづくり体験を通じた「コト消費」の取組を強化する ・指定管理料 19,524千円 ・工事請負費 4,600千円 ほか	26,528
	(4) ものづくり拠点施設事業 ものづくりを担う人材の育成及び誘致、新規創業の支援のほか、ものづくり活動を通じた地域交流を促進する ・指定管理料 26,237千円 ほか	27,019

7 款 商工費

事業名及び事業概要		予算額
◎	(5) 工業流通団地の整備 栄スマートインターチェンジ周辺に、その地の利を活かした生産機能と流通機能が集積した新たな工業団地を整備する ・ 県央土地開発公社の資金借入先に対する債務保証 債務負担行為 期間 平成30年度～平成32年度 限度額 148,430千円	(債務負担行為 148,430千円)
2 経営基盤の安定・確立		
◎	(1) 金融対策事業 市内中小企業者等に対して、金融支援を行うことにより、経営の安定と基盤強化を図る ① 制度融資預託金 13制度 1,867,800千円 ② 県信用保証協会保証料負担金 3制度 31,569千円 ③ 利子補給金 4制度 12,379千円 ○ 小規模企業者設備投資促進資金利子補給金 1,110千円(再掲) 小規模事業者経営改善資金融資制度を活用して設備投資を行う従業員10人以下の製造業を営む小規模企業者に対して、5年間全額利子補給を行う ほか	1,935,224
	(2) 商工団体振興事業 産業の振興を図るために商工会議所・商工会等が行う事業に対し、助成する ・ 三条商工会議所 25,000千円 ・ 栄商工会 4,500千円 ・ 下田商工会 4,500千円 ・ 新潟県商工会連合会 2,500千円 ほか	37,700
◎	(3) 燕三条地場産業振興センター事業 ① 共催事業負担金 85,689千円 新市場販路開拓事業、企業開発力強化事業、燕三条ブランド推進事業、海外販路支援事業などを通じて、技術・製品開発、販路拡大など地域産業の活性化支援を行う ・ 新市場販路開拓事業 7,788千円 機械要素技術展等への出展等 ・ 企業開発力強化事業 18,503千円 燕三条ものづくりメッセの開催等 ・ 燕三条ブランド推進事業 27,787千円 燕三条 工場の祭典の開催等 ・ 海外販路支援事業 27,260千円 燕三条海外展開戦略会議による海外展開総合戦略の策定、シンガポール及び周辺国からのバイヤー招へい、中国ECプラットフォームの活用、世界最大の国際消費財見本市アンビエンテへの出展、外務省事業による在日外交団地方視察ツアーの実施等 など	212,175

7 款 商工費

事業名及び事業概要		予算額
	② 運営管理費補助金 126,486千円 ・本館管理運営費、分館(リサーチコア)管理運営費、長期借入金償還分	
3 販路の開拓・拡大		
◎	(1) 地域ブランド推進事業 ① 地域情報発信・地域資源PR事業 20,448千円 地域ブランドの浸透と販路開拓、交流・定住人口の増加を図るため、三条市の産品、観光資源、ものづくり文化等を首都圏などへ情報発信する取組を行う ・地域産品販路開拓・ブランド発信事業負担金 8,000千円 ○・SNS等情報発信事業 5,888千円 SNS等の情報発信力の強化、魅力的な動画の作成により、移住促進を始めとするシティブロモーションの向上を図る ○・鍛冶キャラバンカー活用事業 2,102千円 三条市のPRツールとして活用するため、キャラバンカーのラッピング等を行う ○・大谷地和紙継承事業 990千円 大谷地和紙の継承のため、施設整備に対する補助などの支援を行う ○・自治体ポイント事業 786千円 自治体ポイントにより地域産品を購入するサイト「めいぶつチョイス」を活用し、ふるさと産品の販路拡大を図る など ② インバウンド戦略推進事業 1,120千円 新潟圏域観光周遊ルートの形成を始め、各種団体等との連携により、外国人観光客の受入体制を整備するとともに、効果的な情報発信を行う ○③ ジャパン・ハウス事業 5,775千円 保内地区の植木と造園技術を海外に向けて発信するため、さいたま市と連携し、外務省が海外に設置する情報発信拠点であるジャパン・ハウスへの出展に向けて、植木、造園と盆栽との技術交流等により新たな世界観を作り上げる ○④ N I I G A T Aみらいプロジェクト事業 2,000千円 新潟三越伊勢丹と新潟博報堂による地域ブランドづくり支援事業を活用し、庭園の郷保内のブランディング及びオリジナル商品の開発を行う ほか	30,050
◎	(2) オリンピック・パラリンピック活用地域活性化首長連合事業 ・正会員負担金、地域活性化事業の実施に係る負担金 32,100千円 ・旅する新虎マーケット、羽田空港出展事業等への参加 16,295千円 事業協力謝礼金、普通旅費 など ほか	50,157
4 産業基盤の整備		
	(1) 企業設置等奨励金 企業設置又は集団化を行った事業者に対し3年間の固定資産税・都市計画税相当額の奨励金を交付する	58,336

7 款 商工費

事業名及び事業概要		
5 観光・交流の推進		
◎	(1) 観光事業 ① 夏まつり等観光イベントへの支援 16,316千円 ・三条夏まつり、栄ふるさと夏まつり、ただふるさと祭り など ② 八十里越体感バス事業 4,486千円 ○③ 戊辰戦争終結150年記念事業 1,901千円 ・「峠」王プロジェクト実行委員会負担金 1,080千円 ・戊辰戦争終結150年記念事業負担金 500千円 など ○④ 全国「道の駅」連絡会総会・シンポジウム開催事業 3,542千円 ・全国「道の駅」連絡会総会三条市実行委員会負担金 2,000千円 など ⑤ 観光資源の開発及び支援 7,016千円 ・古民家運営補助金 2,000千円 ・水産観光事業補助金 1,260千円 ・下田郷魅力発信協議会補助金 1,000千円 ・番組制作委託料 810千円 など ⑥ 観光関係団体等への支援 4,520千円 ・三条観光協会負担金 2,105千円 ・三条クラフトフェア実行委員会負担金 700千円 ・三条凧協会負担金 500千円 ○・下田・只見商工会交流事業補助金 500千円 など ほか	38,952
	(2) 観光施設等整備事業 ①八木ヶ鼻温泉保養交流施設改修事業 54,934千円 ・いい湯らてい露天風呂改修、はやぶさ防球ネット設置 など ②保内地区交流拠点施設改修事業 3,800千円 ・庭園生活館カフェ改装、キッズガーデン整備 など ほか	59,334
6 雇用の安定と促進		
◎	(1) 雇用対策事業 ・就労支援相談員 2人 ・若年者雇用拡大奨励金 6,500千円 市内事業者が市内在住の35歳未満の者を雇用し、正規雇用者を増加させた場合に雇用者1人当たり50千円(平成30年度の対象は2年目の者のみ)を支給する(上限 5人/年) ほか	9,799

8 款 土木費

事業名及び事業概要		予算額
8 款 土木費		
1 持続可能な維持管理体制の構築		
◎	(1) 社会資本に係る包括的維持管理業務委託 社会インフラの効率的、安定的な維持管理を継続するため、嵐北地区の一部区域で維持管理業務を包括的に委託するほか、区域の拡大に向け検討を行う	61,056
◎	(2) 技術者資格取得支援事業 建設技術等の資格の取得に係る費用を従業員に助成した建設業者等に補助を行う ・対象資格 大型特殊免許、車両系建設機械運転技能講習、1級・2級土木施工管理技士、1級・2級管工事施工管理技士、1級・2級造園施工管理技士 など ・補助率 資格取得に必要な経費等の1/2	2,000
2 生活基盤の整備・充実		
◎	(1) 県央基幹病院の開院に向けた環境整備の促進 国道403号バイパス、(仮称)石上大橋下流橋などの県央基幹病院へのアクセス道路等の早期整備を図る	150
	(2) 街灯整備事業 ・街灯の新設 50基	4,000
	(3) 認定外道路・私道舗装補助金 ・3件 L=127.5m ほかに	1,578
◎	(4) 道路改良事業 大島164号線、矢田中曽根新田線、森町院内線 ほかに	944,650
	(5) 河川改修関連道路整備事業 ・新通川改修に伴う橋梁整備に対する県への負担金	20,000
	(6) 舗装新設事業 塚野目地内、吉野屋地内、長野地内 ほかに	13,200
	(7) 交通安全施設整備事業 歩道設置・改良工事、防護柵設置工事、道路区画線設置工事 など	29,500
◎	(8) 住宅団地の整備 工業流通団地の造成に併せて新たな住宅団地の造成を行い、生産拠点エリアにおける就業者の住環境を整備する ・県央土地開発公社の資金借入先に対する債務保証 債務負担行為 期間 平成30年度 限度額 442,092千円	(債務負担行為 442,092千円)

8 款 土木費

事業名及び事業概要		予算額
3 安全な道路管理		
◎	(1) 道路維持・修繕事業 ・舗装補修工事 など 456,200千円 ・舗装、道路法面等の点検 など 10,000千円 ほか	504,421
◎	(2) 橋梁維持・修繕事業 ・修繕・補修工事 など 187,000千円 ・橋梁点検 30,000千円 ほか	219,408
4 雪害対策の充実・強化		
◎	(1) 除雪業務費 ・除雪委託、スノーポール設置撤去委託、凍結防止剤散布委託 など ・委託業者の確保及び支援のための除雪機械の整備 24,000千円 除雪ドーザー8t級 2台 新規導入	192,551
	(2) 消雪施設管理費 消雪施設電気使用料、稼動費補助金、消雪パイプノズル調整委託料 ほか	128,624
	(3) 消雪施設整備事業 ① 消雪施設整備工事 339,700千円 ・興野北三条線(打換)、若宮新田6号線(打換)、藤平工場団地線(打換) ほか ② 市道消雪施設工事費補助金 15,525千円 ・直江町三丁目地内、石上三丁目地内 ほか	355,225
5 水害対策の充実・強化		
◎	(1) 用悪水路新設改良事業 新市街地や集落の良好な生活環境の確保を図るため、生活排水路の整備を行う ・牛ヶ島地内 ほか	28,000
◎	(2) 水害対策事業 大雨時に主要河川への排水をスムーズに行うため、排水路の整備を行うほか、浸水被害軽減のため、地下式雨水貯留施設の整備等を行う ・西本成寺一丁目地内、三竹二丁目地内 ほか	340,500
◎	(3) 緊急内水対策事業 ① 須頃郷地区内水対策事業 35,000千円 ・須頃佐渡線バイパス管布設 ② 新通川排水区域内水対策事業 423,500千円 ・実施設計委託、工事費、補償費	458,500

8 款 土木費

事業名及び事業概要						予算額
6 都市計画の推進						
◎	(1) 都市基盤の整備・検討 用途地域、都市計画道路等の見直し ・都市計画審議会の開催 480千円 都市計画審議会委員 17人					480
7 公園・緑化の推進						
◎	(1) 公園の維持管理及び整備・修繕 ① 公園の維持管理 光熱水費、指定管理料、樹木等管理委託 など ② 遊具等の点検、修繕 12,328千円 ③ 施設整備 92,400千円 ・しらさぎ森林公園木道修繕 30,000千円 ・憩パーク嵐南木製複合遊具更新 29,800千円 ・しらさぎ森林公園ローラー滑り台更新 19,200千円 など ④ ミズベリングを活用したにぎわいの創出 40,640千円 かわまち交流拠点施設において、ミズベリングの区域指定を活かした施設整備及びイベントを行い、新たなにぎわいを創出する ・芝生広場等整備 27,000千円 ・器具借上料 4,950千円 ・イベント業務委託 4,840千円 など ほかに					233,867
	(2) 緑化普及事業 ・緑化普及事業補助金 1,200千円 ほかに					1,611
	(3) 緑地の維持管理及び整備・修繕 ① 緑地の維持管理 光熱水費、樹木等管理委託 など ② 遊具等の点検、修繕 1,500千円 ③ 施設整備 1,000千円 ・緑地整備（五十嵐川河川緑地、緑の街道緑地） ④ 展示物(歩く指標) の設置 3,100千円 ほかに					48,284
8 安全な住まいの推進						
○	(1) 市営住宅施設整備事業 ① 南四日町住宅大規模改修事業 16,200千円 ・A棟実施設計委託 ② 月岡八珍住宅解体事業 19,324千円 ・解体工事、住宅移転補償 ③ 藤平住宅解体事業 16,419千円 ・解体工事、住宅移転補償					51,943

8 款 土木費

事業名及び事業概要		予算額
(2) 木造住宅耐震化事業 ① 木造住宅耐震診断事業 2,597千円 ・ 一般世帯 木造住宅耐震診断補助金 補助金額 1件当たり 83千円 ・ 高齢者のみ世帯 市が無料で耐震診断を実施 委託金額 1件当たり 93千円 ② 木造住宅耐震改修事業 2,000千円 ・ 補助金額 1件当たり 500千円		4,597
(3) 三世代同居推進リフォーム資金利子補給金 三世代同居を推進するための住宅リフォーム資金の利子補給 ・ 補助率等 借入利率の1%相当額を5年間補給する (補助対象借入額上限 10,000千円)		1,789

9 消防費

事業名及び事業概要		予算額
9 款 消防費		
1 消防体制の充実・強化		
	(1) 消防施設等整備事業 消防車両等の購入（入替） ・ 水槽付消防ポンプ自動車 1台 ・ 高規格救急車 1台	102,000
	(2) 消防団施設等整備事業 ① 消防団車両等の購入（入替） 30,500千円 ・ 小型動力ポンプ普通積載車 1台 ・ 小型動力ポンプ軽積載車 1台 ・ 小型動力ポンプ付軽積載車 3台 ・ 小型動力ポンプ 2台 ② ホース乾燥塔撤去建替工事 14,000千円 設置 4基 撤去 6基	44,500
	(3) 水利施設整備事業 ① 防火水槽設置工事 1基 11,000千円 ② 消火栓新設工事負担金 2基 2,600千円	13,600
	(4) 水防事業 土のう袋等の水防資機材を水防倉庫に配備し、迅速な応急対策を実施する ほか	3,481
2 防災力の強化		
◎	(1) 災害対策事業 防災会議の開催、国民保護に関する取組、防災行政無線等の防災設備の整備及び維持管理を行うほか、防災気象アドバイザーを雇用し防災気象情報の収集体制の高度化等を図る ・ 防災行政無線保守管理委託 17,939千円 ・ 同報系防災行政無線設備修繕 1,650千円 ・ 防災気象アドバイザーの雇用 1人 ほか	38,421
◎	(2) 地域防災力強化事業 ・ 防災ステーション市民交流事業 ・ 土砂災害における地域住民の自主避難行動を促す仕組みづくり ○ ・ 水害時におけるより適切な避難行動を促すための新たな豪雨災害ガイドブック（ハザードマップ）の作成、配布 ほか	86,186
◎	(3) 総合防災訓練事業 ・ 水害対応マニュアル検証型総合防災訓練の実施 ○ ・ 災害発生時に見込まれる各種業務に係る個別訓練の実施	948

10款 教育費

事業名及び事業概要		予算額
10款 教育費		
1 就学・就園の支援		
◎	(1) 奨学金貸与金 経済的理由による大学等への修学困難者に対する学資貸与	25,920
	(2) 就学・就園の支援 ① 遠距離通学費補助金 3,455千円 ② 特別支援教育就学奨励費 10,033千円 ③ 要保護・準要保護児童生徒援助費 91,511千円 ④ 私立幼稚園就園奨励費補助金 2,007千円	107,006
2 教育システムの深化		
◎	(1) 小中一貫教育推進事業 各学園が取り組む小中一貫教育活動などを支援し、小中一貫教育を推進するほか、地域と保護者が学校運営に参画する仕組みとして、モデル校で取り組んできたコミュニティ・スクールを継続する ① 小中一貫教育推進委員会委員 6人 ② 嘱託指導主事の配置 3人 ③ 小中学校講師の配置 10人 ④ 教職員研修の充実 ⑤ コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の実施 三条おおじま学園(3校)、さかえ学園(4校)で継続 ほか	46,894
◎	(2) 学力向上推進事業 ① 嘱託指導主事の配置 1人 ② N R T学力検査の実施 小学4～6年生、中学生の学力実態の把握 ③ 大学生による学習支援ボランティアの活用 ④ 教科書改訂に伴う教科書、指導書の購入 ⑤ 家庭学習を習慣づけるためのプランニングノートの配付 ほか	9,394
◎	(3) 三条市の特色を活かしたキャリア教育事業 三条の教育資源を活用して、地域の自然や歴史、ものづくりの理解のほか、防災教育などを通じ、ふるさとへの誇りや愛着を育む ① 嘱託指導主事の配置 1人 ② 勇志塾の実施 「未来を切り拓くたくましい若者」を育成するため、中学校生徒会リーダーを対象として、講演会やリーダー養成講座等を行う ③ 刃物(ものづくり)教育推進事業 包丁研ぎ学習、和釘学習、小刀学習、木工用工具学習などを実施 ④ 科学教育推進事業 科学ゼミナール、子どもの科学教室(物理、化学、地学、生物学、星空)、科学フェスティバル、科学・模型工作教室などを開催	7,547

10款 教育費

事業名及び事業概要		予算額
◎	⑤ 防災教育授業研修会、防災キャンプの実施 教員を対象とした防災教育の授業及び講演による研修会と一ノ木戸ポプラ学園の小学5・6年生、中学1年生を対象とした防災に関する講義や避難所宿泊体験、救急救命体験等を行う防災キャンプを実施する ⑥ 教職員に対する三条学講座の実施 新たに赴任する教職員等に対して、三条の特色等を学び、ふれあい、理解してもらうため、歴史やものづくりなどの講座を実施する	
	◎ (4) いじめ・不登校対策事業 ① 不登校児童生徒支援員の配置 2人 ② 不登校児童生徒訪問指導員の配置 1人 ③ スクールソーシャルワーカーの配置 1人 ④ 「深めよう絆スクール集会」の開催（学園単位） ⑤ ハイパーQ Uテストの実施 ほか	15,858
	(5) 適応指導事業 ① 適応指導教室主任指導員の配置 1人 ② 臨床心理士による就学相談の実施 ③ 指導員アシスタント等による支援 ④ 心と学びの相談・支援事業 ほか	5,211
	◎ (6) さんじょう一番星育成事業 ① さんじょう学びのマルシェ 29,240千円 ・ トップランナー教室、エキスパート教室（国語、数学、英語） 難易度の高い内容から発展的な内容までを学習する ・ トライアル教室（算数） やや発展的な内容を学習する ・ ステップアップ教室、プラスワン教室（数学、英語、算数） 補充的な内容の学習や日頃の学習の学び直しを行う （○会場を拡充） ② スポーツの一番星育成事業 6,449千円 ・ ジュニアアスリート支援 一定の条件をクリアした小学生から高校生までを対象として、練習や大会出場時の交通費、指導に係る講師謝礼、競技用品購入経費に対する補助を行う ・ ジュニア育成団体支援 トップアスリートとなる可能性のある選手を擁し、強化を継続する団体を対象として、選手育成費用に対する補助を行う	39,528

10款 教育費

事業名及び事業概要		予算額
	③ 文化・芸術の一番星育成事業 3,839千円 ・ピアノ、デッサン、ソルフェージュ指導 芸術大学等進学を希望する小学5年生から高校3年生までを対象として、専門の講師による指導を行う ・文化、芸術技術研鑽支援 一定の条件をクリアした小学5年生から高校3年生までを対象として、音楽、美術、書道等の学習費の補助を行う ・次世代を担う子どもの文化芸術体験の支援 小中学校等で行う一流文化芸術団体による巡回公演を支援する	
	(7) 幼児教育推進事業 「三条市幼児教育推進プラン（第2次）」に基づき、幼稚園・保育所（園）等において、幼児教育内容の充実を図るとともに、小学校へ不安なくつなげるための「接続期モデルプログラム」を活用した取組や、小学校との交流活動を進めるほか、遊びを通じた豊かな教育活動の一環として運動遊びの強化に取り組む ・幼保小連携推進員の配置 1人 ・幼児教育推進会議委員 7人	3,085
3 学校教育の充実		
◎	(1) スクールアシスタント推進事業 学校教育の充実と地域に開かれた学校づくりを進めるため、教育活動補助員（スクールアシスタント）を配置するほか、帰国子女や外国人児童・生徒の日本語習得等に対する支援を行う ・スクールアシスタント 74人 ○・日本語指導支援員 1人	29,086
	(2) 小・中学校各種大会助成 児童生徒の体育及び文化的各種大会参加に対し、交通費等の個人負担について助成 ・助成内容 交通費等 市内大会以上 1/2 北信越大会以上 全額	6,000
	◎ (3) 特別支援教育事業 特別な教育的支援を必要とする児童生徒に適した教育を行うとともに、就学している児童生徒の保護者の負担軽減を図る ① 特別支援サポーターの配置 65人 学習・生活上困難さを抱える児童生徒の学校生活上の介助、学習活動上の支援 ② 特別支援学校児童・生徒就学費補助金 月額 4,000円 ③ 月ヶ岡特別支援学校通学バス運行費補助金 ほか	133,040
	(4) 教育活動の充実 ① 学校図書室の充実 小学校 400千円 中学校 240千円 小中一体校 2,010千円 ② 部活動、実技教科の充実 小学校 2,400千円 中学校 2,000千円 小中一体校 1,400千円	8,450

10款 教育費

事業名及び事業概要		予算額
4 教育施設の整備等		
	(1) 小学校施設整備事業 ① グラウンド改修・芝生化 4校 95,000千円 ・改修及び芝生化（須頃） ・芝生化（旭、笹岡、森町） ② 冷房設備設置・改修 10校 58,050千円 ・設置（上林、井栗、保内、須頃、栄中央、笹岡、大浦、森町） ・改修（月岡、須頃） ③ トイレ改修 2校（月岡、栄中央） 6,100千円 ほか	180,450
	(2) 中学校施設整備事業 ① 冷房設備設置・改修 5校 20,507千円 ・設置（第三、本成寺、大島、栄、下田） ・改修（本成寺） ② 前庭アスファルト舗装改修 1校（本成寺） 7,680千円 ほか	35,522
	(3) 小中一体校施設整備事業 ① 冷房設備設置 3校（第一、第二、大崎） 11,500千円 ② 多目的トイレ設置・トイレ改修 1校（第二） 11,000千円 ③ 普通教室作り付けロッカー改修 1校（第二） 6,200千円 ほか	33,100
	(4) スクールバスの整備 老朽化したスクールバスの更新を行う ・大型バス 1台	16,000
5 生涯学習の充実		
◎	(1) 生涯学習振興事業 市民一人一人が生きがいをもって学び合うまちを目指し、生涯学習推進会議を開催するなど、生涯学習推進計画に基づいた施策を推進する ① 生涯学習推進会議の開催 140千円 ② 循環型生涯学習の推進 730千円 ・地域デビューチェロコンサート ほか	1,874
	(2) 漢字漢語検定事業 諸橋博士の業績にふさわしい漢字漢語検定を創設するため、高い専門性を有した委員によって検討・作成された問題による第1回検定を行う	4,189

10款 教育費

事業名及び事業概要		予算額
◎	(3) しかけ絵本コンクール等開催事業 市立図書館栄分館で「ものづくりのまち三条」の視点を加えた手づくりしかけ絵本コンクールを開催するとともに、しかけ絵本に関するワークショップを行う	3,028
	(4) 公民館活動事業 子どもから高齢者まで多様な生涯学習の機会を提供するとともに学習成果の発表の場として作品展や発表会を開催する	7,215
	(5) 図書館等複合施設建設事業 旧三条小学校敷地を活用した図書館、鍛冶ミュージアム、理科教育センター機能を有する複合施設の整備及びまちなかのにぎわい創出に向けた検討及び旧三条小学校の解体工事を行う ・まちなか公共施設連携・整備検討委員会委員 11人 ・旧三条小学校校舎等解体工事 352,000千円 ○・建設工事基本・実施設計委託 債務負担行為 期間 平成31年度 限度額 130,255千円	353,289 (債務負担行為 130,255千円)
6 芸術・文化活動の振興		
	(1) 文化振興事業 ○・名誉市民鶴巻三郎生誕110周年記念展 2,247千円 ・市美術展 3,730千円 ・市音楽祭 600千円 ・文化大会等出場激励金 450千円 ・芸術鑑賞ツアー 1,632千円 ・三条楽音祭 4,900千円 ・青少年文化振興事業 1,130千円 ・若手芸術家支援事業 686千円 など	16,356
7 文化遺産の保存と活用		
◎	(1) 文化財の保護及び啓発事業 ① 文化財総合調査 745千円 建造物・古文書などの調査 ② 下田郷の歴史遺産再発見事業 1,769千円 ・下田郷のいしづみの調査・活用 ○・中浦歌舞伎の調査・再興 ほか	3,533
◎	(2) 遺跡発掘調査事業 ① 国道403号三条北バイパス整備関連事業（県委託事業） 57,860千円 石田遺跡現場発掘作業、石田遺跡・梅田遺跡整理作業、報告書作成作業 ② 開発行為に伴う確認調査関係 4,816千円	86,972

10款 教育費

事業名及び事業概要		予算額
	③ 埋蔵文化財保存活用事業 1,732千円 遺跡展示会、遺跡体験出前講座、遺物修復・復元 ④ 歴史の道八十里越保存・活用事業 17,477千円 歴史の道百選に選定されている八十里越の測量、発掘作業、調査・ 整備検討委員会、リレー講演会 など ⑤ 信濃川火焰街道連携協議会負担金 800千円 ほか	
8 青少年健全育成の推進		
	(1) 青少年健全育成事業 関係団体や地域等と連携を図りながら、青少年の居場所の確保や非 行防止、環境浄化活動などの青少年健全育成事業を行う ・各種事業・講座の開催、青少年相談、プレールームの開放 ほか	10,874
9 スポーツの振興		
◎	(1) スポーツ振興事業 ① スポーツ大会の開催等 5,441千円 元旦マラソン・市民総合体育祭 など ② スポーツ教室等の運営委託 3,447千円 ③ スポーツ少年団体の育成支援 915千円 指導者スキルアップ講習会、優秀コーチ派遣事業 など ④ 体育協会補助金 2,495千円 ⑤ 全国大会等出場奨励金 4,500千円 ○⑥ 栗ヶ岳スカイランニング実行委員会負担金 2,400千円 ⑦ スノーアクティビティ推進事業補助金 1,651千円 ○⑧ カヌーワイルドウォータージャパンカップ支援補助金 500千円 ○⑨ 三条大学野球サマーリーグ負担金 2,500千円	23,849
	(2) 小中学校体育系部活動支援事業 ① 中学校体育系部活動指導補助者の養成・派遣事業 ② 中学校体育系部活動練習メニュー作成等の支援事業	889
	(3) スポーツ施設整備事業 ・大崎山公園テニスコート改修工事 56,000千円 ・総合運動公園多目的広場サッカーコート改修工事 21,830千円 ・総合運動公園エアコン入替工事 15,002千円 ほか	110,330
◎	(4) スポーツ・文化・交流複合施設建設事業 ・工事監理委託、建設工事 1,488,156千円 ・備品購入費 債務負担行為 期間 平成31年度 限度額 24,678千円	1,488,156 (債務負担行為 24,678千円)

特 別 会 計

事業名及び事業概要		予算額
特 別 会 計		
1 国民健康保険事業の運営		
(1) 国民健康保険事業特別会計	8,662,500	
国民健康保険の保険者として保険税を徴収し、財政運営主体である県への事業納付金の納付や保険給付を行うほか、特定健康診査等の保健事業を実施する		
① 保険給付費	6,287,061千円	
② 保健事業費	145,003千円	
・ 特定健康診査等事業	77,535千円	
・ 国保総合健康づくり推進事業	59,147千円	
人間ドック検診委託、生活習慣病予防推進（糖尿病性腎症重症化予防事業等）、保養施設利用料助成 など		
ほか		
2 後期高齢者医療制度の運営		
(1) 後期高齢者医療特別会計	1,034,900	
75歳以上の高齢者及び65歳以上の一定の障がい者に対する保険料を徴収する (後期高齢者医療保険料の徴収事務費及び新潟県後期高齢者医療広域連合に対する保険料納付金等を措置)		
3 介護保険事業の運営		
◎ (1) 介護保険事業特別会計	9,268,000	
介護保険制度に基づく保険料賦課徴収、介護給付費の支給及び地域支援事業を実施する		
① 給付費	8,461,225千円	
② 地域支援事業費	602,141千円	
・ 介護予防・生活支援サービス事業	296,131千円	
要支援者等に対する専門職による介護サービス、専門職以外による生活支援サービス、短期集中の介護予防サービスの提供等		
・ 一般介護予防事業	13,265千円	
介護予防普及啓発事業、有償ボランティアを含む地域介護予防活動支援事業、地域リハビリテーション活動支援事業		
・ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	112,462千円	
地域包括支援センター運営委託、包括ケア推進会議の開催等		
・ 在宅医療・介護連携推進事業	14,219千円	
医師会が運営する在宅医療推進センターと連携し、相談、支援を行うとともに、医療、介護、生活支援の一体的な提供に係る調整を担う（仮称）地域連携センターの整備を進める		
・ 生活支援体制整備事業	23,228千円	
セカンドライフ応援ステーションの運営や民生委員児童委員、食生活改善推進委員による活動を通じ、通いの場を中心とした生活支援体制の整備を推進		

特 別 会 計

事業名及び事業概要		予算額
	- 認知症総合支援事業 10,900千円 - 認知症の予防や早期発見、早期相談を推進するとともに、早期受診と適切なサービスにつなげる支援体制の整備 など - ほか	
4 農村環境の保全		
◎	(1) 農業集落排水事業特別会計 ① 地方公営企業法の適用 - 地方公営企業法適用支援業務委託料 3,498千円 ○② 下水道接続促進事業 - 下水道等接続工事費助成金 2,100千円 ③ 農業集落排水施設の運転及び維持管理 - 処理区域面積 628.7ha、計画戸数 3,005戸、計画人口 15,530人 - 供用開始済み施設 - 本成寺南部地区、本成寺西部地区、下保内地区、福多地区、帯織地区、大湊地区、吉野屋地区、川通地区、外谷地区、五百川地区、中谷地区、葎谷地区 - 維持適正化計画調査業務委託(本成寺南部地区、大湊地区) - 最適整備構想策定業務委託(本成寺西部地区、川通地区、外谷地区、五百川地区、中谷地区) - 管路施設調査委託 - ほか	722,000
5 労働者の福利厚生		
	(1) 勤労者福祉共済事業特別会計 - 給付事業 5,549千円 - 結婚祝金、出産祝金、死亡弔慰金 など - 余暇事業 8,965千円 - 入浴施設、海の家等施設利用助成 など - ほか	16,800
6 都市環境の整備		
◎	(1) 公共下水道事業特別会計 ① 地方公営企業法の適用 - 地方公営企業法適用支援業務委託料 6,996千円 ○② 下水道接続促進事業 - 下水道等接続工事費助成金 3,600千円 ③ 公共下水道事業 302,619千円 - 雨水ポンプ場等長寿命化事業 - 雨水ポンプ用エンジン更新、計装機器更新等 - 債務負担行為 期間 平成31年度 限度額 414,100千円 など ④ 特定環境保全公共下水道事業 113,386千円 - 管渠整備工事 長沢地内 - 下田下水処理センター長寿命化事業 - 耐震診断業務委託 など - ほか	2,466,500 (債務負担行為 414,100千円)